

# 環境事業データ集

平成22年度実績



足立区環境保全課

平成23年8月発行

## 目 次

	ページ
資料 1 大気汚染環境基準.....	2
資料 2 足立区内の大気汚染測定局の測定結果.....	2
資料 3 環状七号線大気汚染調査結果.....	6
資料 4 補 2 5 8 号線・赤山街道大気汚染調査結果.....	7
資料 5 放射 1 1 号線（尾久橋通）・首都高速中央環状線大気汚染調査結果 .....	8
資料 6 補 1 1 9 号線（墨堤通）大気汚染調査結果.....	8
資料 7 放射線調査結果.....	9
資料 8 ダイオキシン類調査結果.....	9
資料 9 環境大気中のアスベスト濃度調査結果.....	10
資料 10 光化学スモッグの緊急時発令基準及び措置.....	11
資料 11 光化学スモッグ注意報・学校情報の発令日数及び被害届出等の状況.....	11
資料 12 水質汚濁に係る環境基準.....	12
資料 13 河川定期水質調査結果.....	13
資料 14 河川生物調査結果.....	16
資料 15 綾瀬川浄化対策協議会調査結果.....	17
資料 16 隅田川水系浄化対策連絡協議会調査結果.....	22
資料 17 年度別野鳥調査結果.....	24
資料 18 騒音・振動に関する基準.....	27
資料 19 主要幹線道路騒音調査（リンク調査）結果.....	29
資料 20 自動車騒音常時監視調査結果.....	30
資料 21 認可届出等事務処理状況.....	31
資料 22 認可工場.....	33
資料 23 指定作業場.....	36
資料 24 公害相談.....	37
資料 25 事業場等液体燃料使用量.....	42
資料 26 地盤沈下.....	43
資料 27 足立区環境基本計画 環境指標一覧.....	45

## 資料1 大気汚染環境基準

物質	環境上の条件
二酸化硫黄	1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、1時間値が0.10ppm以下であること。
浮遊粒子状物質	1時間値の1日平均値が0.10mg/m <sup>3</sup> 以下であり、かつ、1時間値が0.20mg/m <sup>3</sup> 以下であること。
微小粒子状物質(PM2.5)	年平均値が15µg/m <sup>3</sup> 以下であり、かつ、1日平均値が35µg/m <sup>3</sup> 以下であること。
二酸化窒素	1時間値の1日平均値が0.04～0.06ppmのゾーン内又はそれ以下であること。
光化学オキシダント	1時間値が0.06ppm以下であること。
一酸化炭素	1時間値の1日平均値が10ppm以下であり、かつ1時間値の8時間平均値が20ppm以下であること。
ベンゼン	年平均値が0.003mg/m <sup>3</sup> 以下。
トリクロロエチレン	年平均値が0.2mg/m <sup>3</sup> 以下。
テトラクロロエチレン	年平均値が0.2mg/m <sup>3</sup> 以下。
ジクロロメタン	年平均値が0.15mg/m <sup>3</sup> 以下。

### 環境基準の評価方法

評価方法には、短期的評価と長期的評価があります。二酸化硫黄、浮遊粒子状物質、一酸化炭素は、短・長期的評価。オキシダントは、短期的評価をします。

- ・短期的評価 測定を行った日についての1日平均値、8時間値、又は各1時間値を環境基準と比較し評価を行います。
- ・長期的評価
  - (ア) 二酸化硫黄、浮遊粒子状物質、一酸化炭素  
年間の1日平均値のうち、高いほうから2%の範囲内にあるもの(365日分の測定値がある場合は7日分の測定値)を除外したものの(2%除外値)を、環境基準値と比較し評価します。ただし、環境基準を超える日が2日以上連続した場合は、非達成とします。
  - (イ) 二酸化窒素  
年間の1日平均値のうち、低い方から98%に相当するもの(98%値)環境基準と比較し、評価をします。
  - (ウ) ベンゼン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、ジクロロメタン  
年平均値を環境基準と比較し、評価をします。

## 資料2 足立区内の大気汚染測定局の測定結果

資2-1 東京都西新井測定局

(単位はppm ただし浮遊粒子状物質はmg/m<sup>3</sup>)

項目 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	年平均値
二酸化硫黄	0.002	0.003	0.003	0.003	0.004	0.003	0.003	0.004	0.002	0.002	0.002	0.002	0.003
浮遊粒子状物質	0.020	0.023	0.022	0.025	0.023	0.019	0.018	0.022	0.019	0.013	0.019	0.016	0.020
一酸化窒素	0.004	0.003	0.004	0.005	0.004	0.004	0.005	0.020	0.024	0.013	0.012	0.005	0.009
二酸化窒素	0.004	0.003	0.004	0.005	0.004	0.004	0.005	0.020	0.024	0.013	0.012	0.005	0.009
窒素酸化物	0.025	0.022	0.024	0.025	0.021	0.024	0.025	0.050	0.054	0.038	0.04	0.027	0.031
オキシダント	0.039	0.044	0.039	0.038	0.034	0.034	0.026	0.016	0.015	0.020	0.022	0.031	0.030

資2-2 東京都綾瀬測定局

(単位はppm ただし浮遊粒子状物質はmg/m<sup>3</sup>、微小粒子はµg/m<sup>3</sup>)

項目 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	年平均値
浮遊粒子状物質	0.015	0.019	0.019	0.021	0.024	0.020	0.017	0.023	0.018	0.012	0.022	0.017	0.019
一酸化窒素	0.004	0.003	0.003	0.004	0.004	0.004	0.006	0.018	0.023	0.012	0.013	0.006	0.008
二酸化窒素	0.020	0.018	0.018	0.019	0.017	0.019	0.019	0.031	0.030	0.026	0.028	0.022	0.022
窒素酸化物	0.024	0.021	0.021	0.023	0.021	0.023	0.025	0.048	0.052	0.038	0.041	0.027	0.030
微小粒子(PM2.5)	12	15	16	15	17	15	15	19	15	10	17	15	15

資2-3 東京都国道4号梅島測定局

(単位はppm ただし浮遊粒子状物質はmg/m<sup>3</sup>、微小粒子はµg/m<sup>3</sup>)

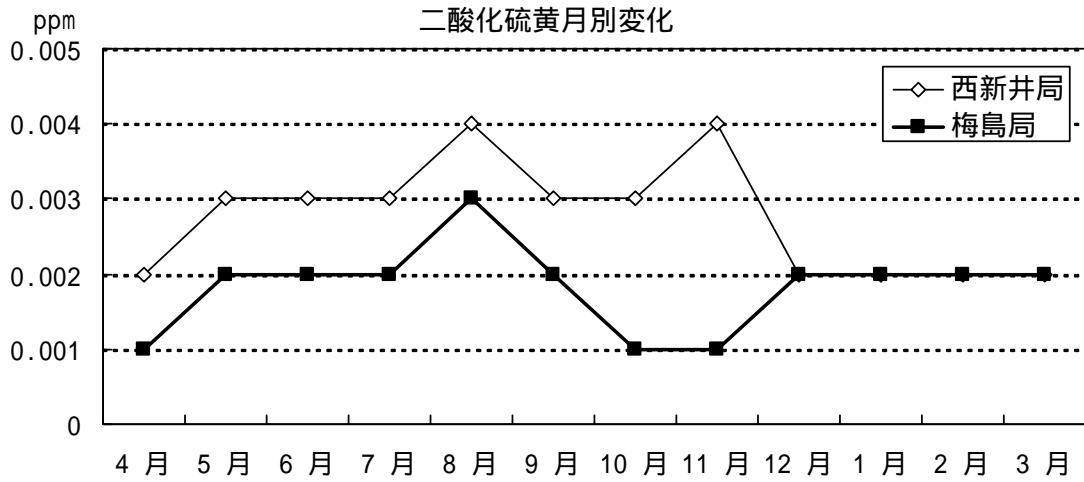
項目 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	年平均値
二酸化硫黄	0.001	0.002	0.002	0.002	0.003	0.002	0.001	0.001	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002
浮遊粒子状物質	0.022	0.027	0.027	0.030	0.030	0.025	0.022	0.029	0.023	0.016	0.026	0.022	0.025
一酸化窒素	0.029	0.033	0.040	0.044	0.045	0.030	0.024	0.052	0.054	0.035	0.039	0.030	0.038
二酸化窒素	0.033	0.035	0.036	0.035	0.031	0.032	0.027	0.040	0.036	0.031	0.035	0.032	0.033
窒素酸化物	0.062	0.069	0.076	0.079	0.076	0.061	0.052	0.092	0.090	0.066	0.074	0.062	0.071
微小粒子(PM2.5)	13	18	18	21	21	15	14	17	14	9	16	14	16

年平均値とは、1時間値の総和を測定時間数で割った値です。

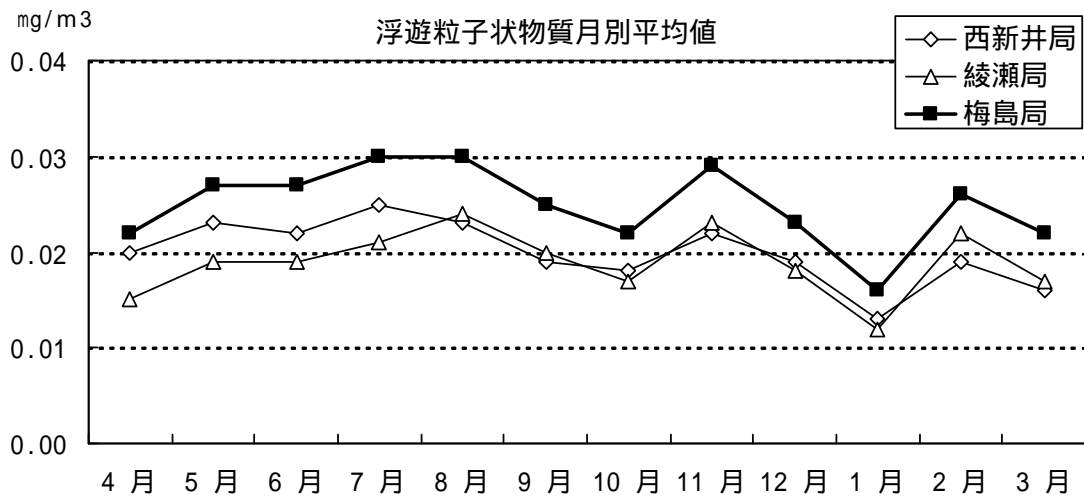
オキシダントの測定値は、5～20時までの昼間の時間帯に測定した値の平均です。

微小粒子は試行として測定したもので、法に定める測定法によるものではありません。

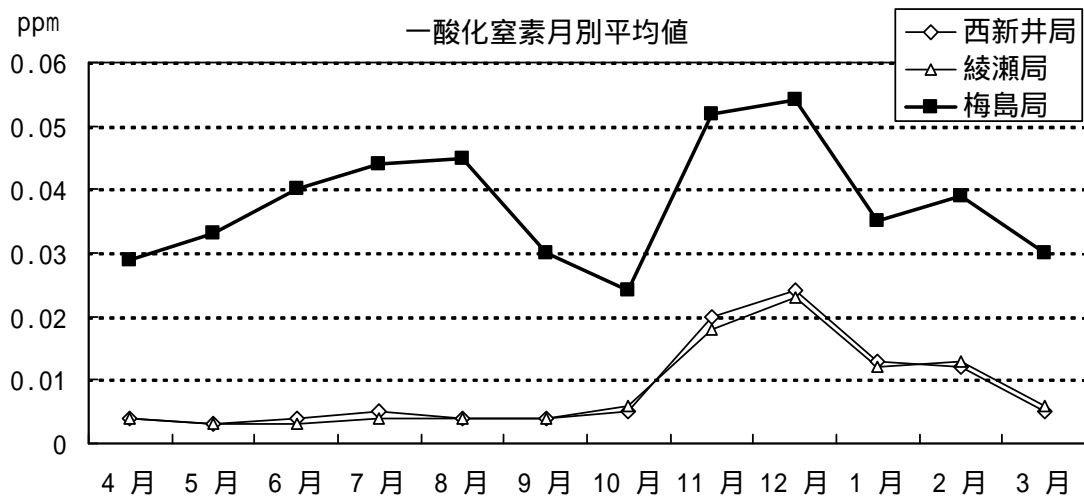
資 2-4 二酸化硫黄 (SO<sub>2</sub>) 月別变化



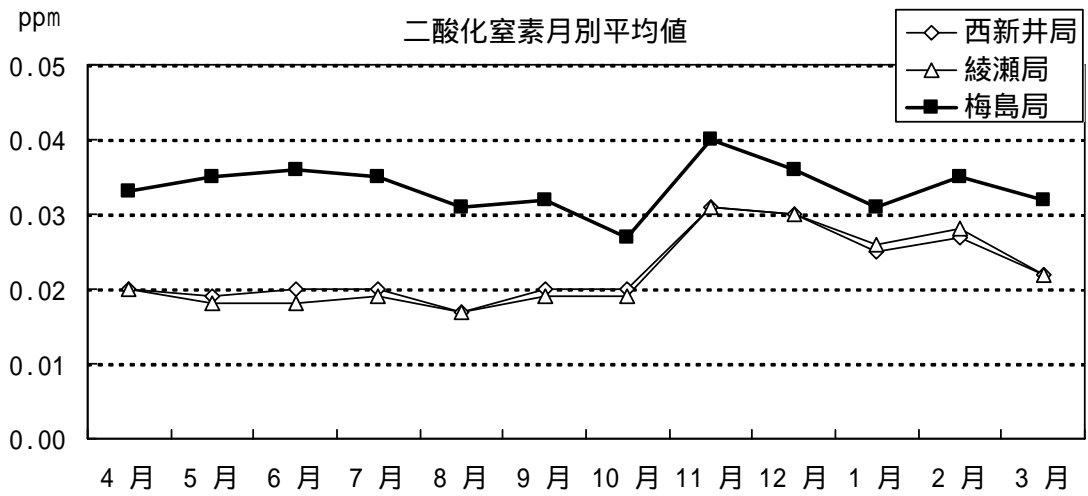
資 2-5 浮遊粒子状物質 (SPM) 月別变化



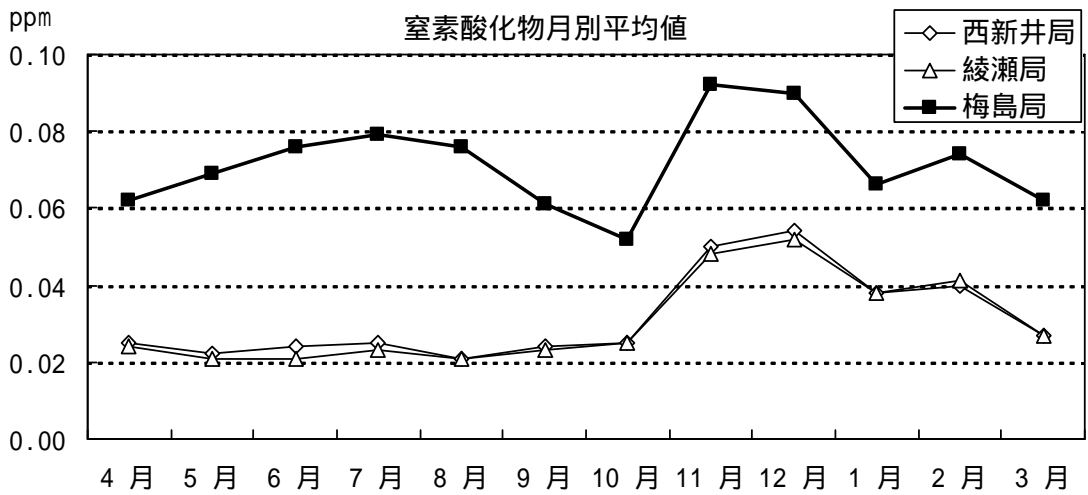
資 2-6 一酸化窒素 (NO) 月別变化



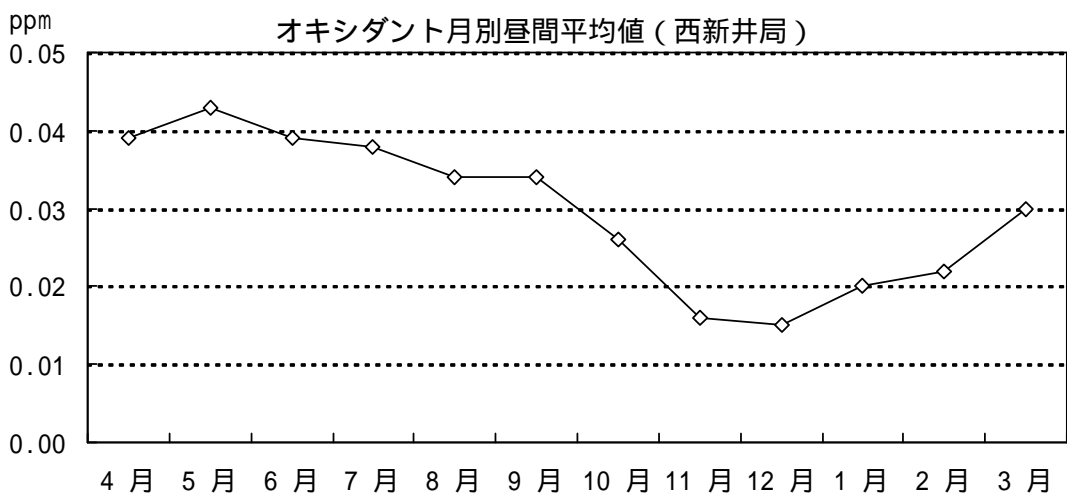
資 2-7 二酸化窒素 (NO<sub>2</sub>) 月別変化



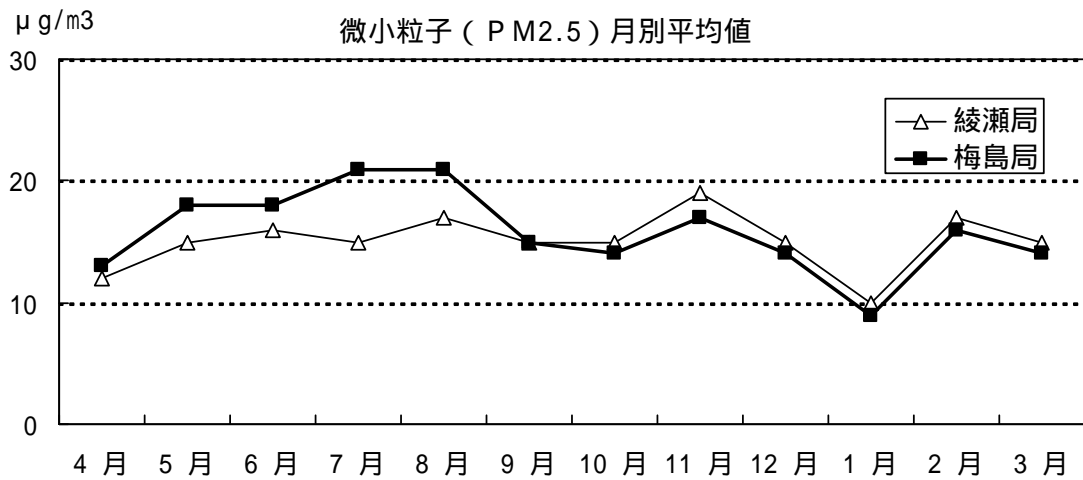
資 2-8 窒素酸化物 (NO<sub>x</sub>) 月別変化



資 2-9 光化学オキシダント (O<sub>x</sub>) 月別変化



資 2-10 微小粒子 ( P M2.5 ) 月別変化



資 2-11 二酸化硫黄 ( S O2 ) 年間測定結果

測定局	有効測定 日数 (日)	測定時間 (時間)	年平均値 (ppm)	1時間値 が 0.1ppm を超えた 時間数 (時間)	日平均値 が 0.04ppm を超えた 日数 (日)	日平均値 の 2 % 除外値 (ppm)	環境基準の達成状況 (達成 ) (非達成 ×)	
							短期的評価	長期的評価
西新井	365	8618	0.003	0	0	0.005		
梅島	351	8284	0.002	0	0	0.004		

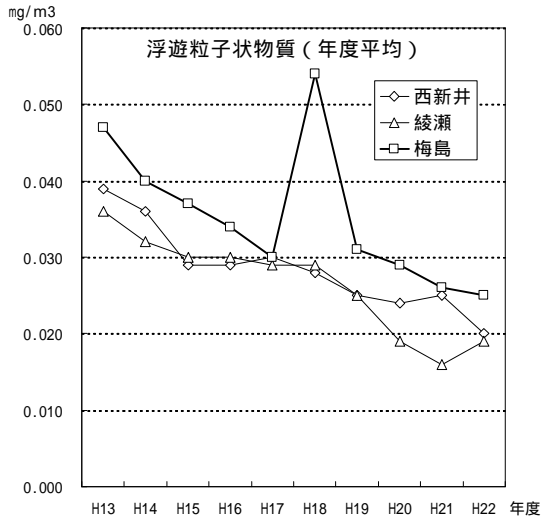
資 2-12 浮遊粒子状物質 ( S P M ) 年間測定結果

測定局	有効測定 日数 (日)	測定時間 (時間)	年平均値 (ppm)	1時間値 が 0.2mg/ m³を超え た時間数 (時間)	日平均値 が 0.1mg/ m³を超え た日数 (日)	日平均値 の 2 % 除外値 (ppm)	環境基準の達成状況 (達成 ) (非達成 ×)	
							短期的評価	長期的評価
西新井	365	8640	0.020	0	0	0.043		
綾瀬	365	8646	0.019	0	0	0.044		
梅島	365	8641	0.025	0	0	0.045		

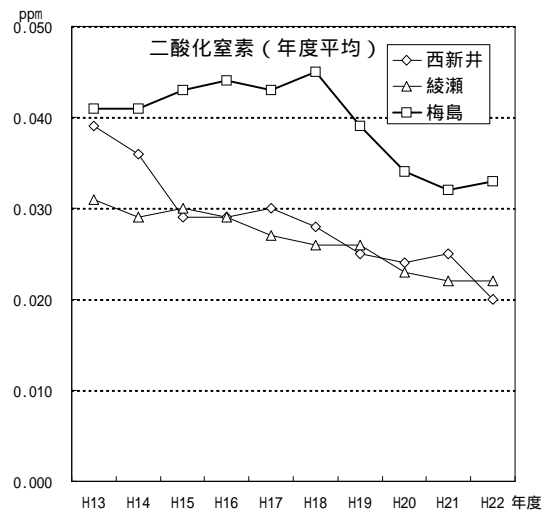
資 2-13 二酸化窒素 ( N O2 ) 年間測定結果

測定局	有効測定 日数 (日)	測定時間 (時間)	年平均値 (ppm)	日平均値が 0.6ppmを 超えた日数 (日)	日平均値が 0.04 ~ 0.06ppm の日数 (日)	日平均値の 98% (ppm)	環境基準の 達成状況 (達成 ) (非達成 ×)	
							長期的評価	
西新井	365	8626	0.022	0	15	0.044		
綾瀬	365	8631	0.022	0	16	0.043		
梅島	361	8459	0.033	2	108	0.055		

資 2-14 浮遊粒子状物質経年変化(平均値)



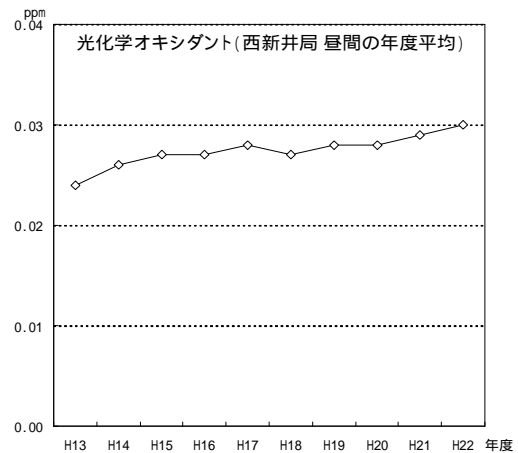
資 2-15 二酸化窒素の経年変化(平均値)



資 2-16 光化学オキシダント (Ox) 年間測定結果

測定局	西新井
昼間の有効測定日数(日)	365
昼間の測定時間(時間)	5391
昼間の年平均値(ppm)	0.030
昼間の1時間値が0.06ppmを超えた日数と時間数	82(日) 419(時間)
昼間の1時間値が0.12ppm以上の時間数と日数	11(日) 31(時間)
環境基準の達成状況(短期的評価) (達成、非達成×)	×

資 2-17 光化学オキシダント (Ox) 経年変化



資料 3 環状七号線 大気汚染調査結果

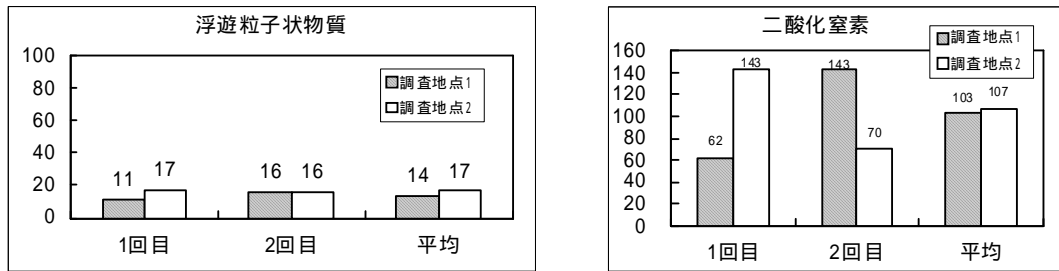
資 3-1 各物質の調査結果

単位 ppm (浮遊粒子状物質は mg/m³)

	調査地点 1 (新田二丁目)								調査地点 2 (中央本町五丁目)							
	5/28 (金)	5/29 (土)	5/30 (日)	5/31 (月)	6/1 (火)	6/2 (水)	6/3 (木)	平均	5/28 (金)	5/29 (土)	5/30 (日)	5/31 (月)	6/1 (火)	6/2 (水)	6/3 (木)	平均
SPM	0.007	0.006	0.008	0.012	0.014	0.015	0.015	0.011	0.014	0.013	0.015	0.020	0.017	0.022	0.021	0.017
NO2	0.043	0.052	0.023	0.028	0.036	0.036	0.042	0.037	0.078	0.083	0.036	0.109	0.098	0.104	0.091	0.086
NO	0.024	0.023	0.016	0.023	0.022	0.026	0.026	0.023	0.043	0.035	0.025	0.052	0.045	0.048	0.047	0.042
NOx	0.066	0.075	0.039	0.050	0.059	0.062	0.068	0.060	0.121	0.118	0.061	0.161	0.143	0.153	0.138	0.128
第2回	11/6 (土)	11/7 (日)	11/8 (月)	11/9 (火)	11/10 (水)	11/11 (木)	11/12 (金)	平均	11/16 (火)	11/17 (水)	11/18 (木)	11/19 (金)	11/20 (土)	11/21 (日)	11/22 (月)	平均
SPM	0.029	0.036	0.046	0.029	0.011	0.013	0.032	0.028	0.006	0.017	0.013	0.008	0.017	0.021	0.028	0.016
NO2	0.079	0.043	0.078	0.088	0.115	0.094	0.106	0.086	0.058	0.033	0.039	0.048	0.052	0.017	0.047	0.042
NO	0.041	0.035	0.052	0.040	0.040	0.041	0.046	0.042	0.032	0.029	0.029	0.032	0.033	0.026	0.034	0.030
NOx	0.121	0.078	0.131	0.128	0.155	0.135	0.152	0.129	0.090	0.062	0.067	0.080	0.085	0.042	0.080	0.072

S P Mは浮遊粒子状物質、NO2は二酸化窒素、NOは一酸化窒素、NOxは窒素酸化物の略

資 3-2 環境基準を 100 とした比較



資料 4 補 2 5 8 号線・赤山街道 大気汚染調査結果

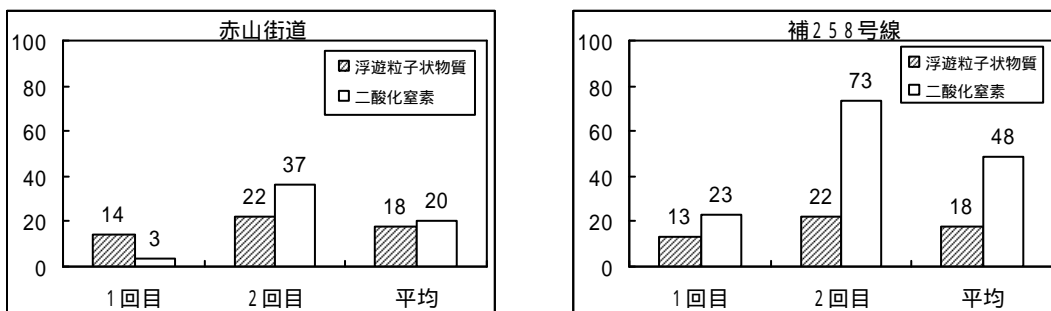
資 4-1 各物質の調査結果

単位 ppm (浮遊粒子状物質は mg/m<sup>3</sup>)

第1回	赤山街道 (西竹の塚一丁目)								補 2 5 8 号線 (平野三丁目)							
	6/5 (土)	6/6 (日)	6/7 (月)	6/8 (火)	6/9 (水)	6/10 (木)	6/11 (金)	平均	5/17 (水)	5/18 (木)	5/19 (金)	5/20 (土)	5/21 (日)	5/22 (月)	5/23 (火)	平均
SPM	0.014	0.014	0.022	0.010	0.013	0.012	0.015	0.014	0.013	0.004	0.006	0.004	0.010	0.033	0.021	0.013
NO <sub>2</sub>	0.002	0.001	0.003	0.001	0.002	0.002	0.002	0.002	0.024	0.014	0.015	0.009	0.003	0.016	0.016	0.014
NO	0.012	0.011	0.022	0.013	0.014	0.010	0.012	0.013	0.027	0.019	0.020	0.015	0.015	0.032	0.026	0.022
NO <sub>x</sub>	0.013	0.012	0.024	0.013	0.016	0.012	0.014	0.015	0.051	0.033	0.035	0.024	0.018	0.048	0.043	0.036
第2回	11/20 (土)	11/21 (日)	11/22 (月)	11/23 (火)	11/24 (水)	11/25 (木)	11/26 (金)	平均	11/21 (木)	11/22 (金)	11/23 (土)	11/24 (日)	11/25 (月)	11/26 (火)	11/27 (水)	平均
SPM	0.020	0.022	0.036	0.008	0.006	0.027	0.035	0.022	0.042	0.013	0.016	0.034	0.031	0.014	0.005	0.022
NO <sub>2</sub>	0.036	0.009	0.023	0.004	0.009	0.046	0.027	0.022	0.084	0.030	0.041	0.020	0.066	0.039	0.028	0.044
NO	0.032	0.025	0.034	0.015	0.025	0.036	0.033	0.029	0.040	0.027	0.034	0.028	0.036	0.028	0.025	0.031
NO <sub>x</sub>	0.069	0.034	0.057	0.019	0.034	0.082	0.060	0.051	0.124	0.057	0.075	0.048	0.101	0.067	0.052	0.075

S P Mは浮遊粒子状物質、NO<sub>2</sub>は二酸化窒素、NOは一酸化窒素、NO<sub>x</sub>は窒素酸化物の略

資 4-2 環境基準を 100 とした比較





資料5 放射11号線(尾久橋通)・首都高速中央環状線 大気汚染調査結果

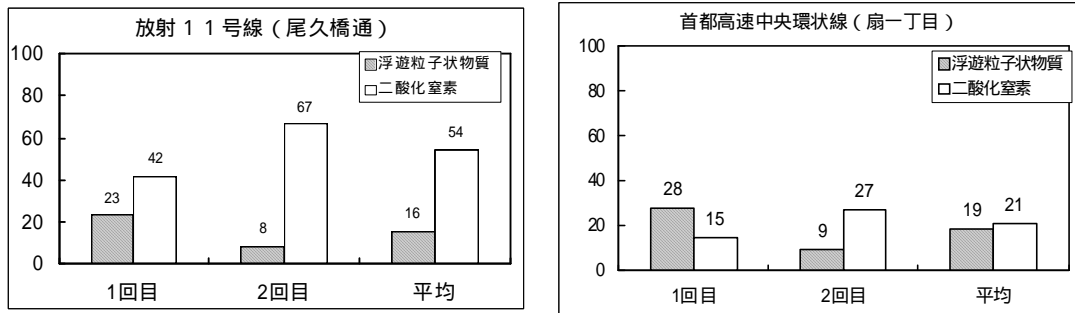
資5-1 各物質の調査結果

単位 ppm (浮遊粒子状物質は mg/m<sup>3</sup>)

	放射11号線(尾久橋通)(江北六丁目)								首都高速中央環状線(扇一丁目)							
	5/20 (木)	5/21 (金)	5/22 (土)	5/23 (日)	5/24 (月)	5/25 (火)	5/26 (水)	平均	5/20 (木)	5/21 (金)	5/22 (土)	5/23 (日)	5/24 (月)	5/25 (火)	5/26 (水)	平均
SPM	0.011	0.026	0.033	0.019	0.013	0.043	0.019	0.023	0.015	0.026	0.040	0.026	0.015	0.048	0.024	0.028
NO <sub>2</sub>	0.038	0.019	0.019	0.007	0.031	0.035	0.023	0.025	0.012	0.007	0.006	0.003	0.014	0.021	0.004	0.009
NO	0.030	0.032	0.033	0.015	0.032	0.029	0.020	0.027	0.023	0.033	0.033	0.020	0.028	0.026	0.016	0.026
NO <sub>x</sub>	0.068	0.051	0.052	0.022	0.063	0.064	0.043	0.052	0.036	0.041	0.038	0.023	0.042	0.047	0.020	0.035
第2回	10/29 (金)	10/30 (土)	10/31 (日)	11/1 (月)	11/2 (火)	11/3 (水)	11/4 (木)	平均	10/29 (金)	10/30 (土)	10/31 (日)	11/1 (月)	11/2 (火)	11/3 (水)	11/4 (木)	平均
SPM	0.008	0.008	0.003	0.010	0.008	0.004	0.017	0.008	0.005	0.011	0.006	0.013	0.010	0.004	0.017	0.009
NO <sub>2</sub>	0.050	0.028	0.019	0.054	0.031	0.016	0.080	0.040	0.008	0.003	0.003	0.034	0.027	0.003	0.035	0.016
NO	0.026	0.022	0.018	0.028	0.029	0.020	0.036	0.025	0.021	0.016	0.012	0.031	0.041	0.020	0.038	0.025
NO <sub>x</sub>	0.076	0.050	0.036	0.082	0.060	0.037	0.115	0.065	0.029	0.018	0.014	0.065	0.067	0.023	0.073	0.041

SPMは浮遊粒子状物質、NO<sub>2</sub>は二酸化窒素、NOは一酸化窒素、NO<sub>x</sub>は窒素酸化物の略

資5-2 環境基準を100とした比較



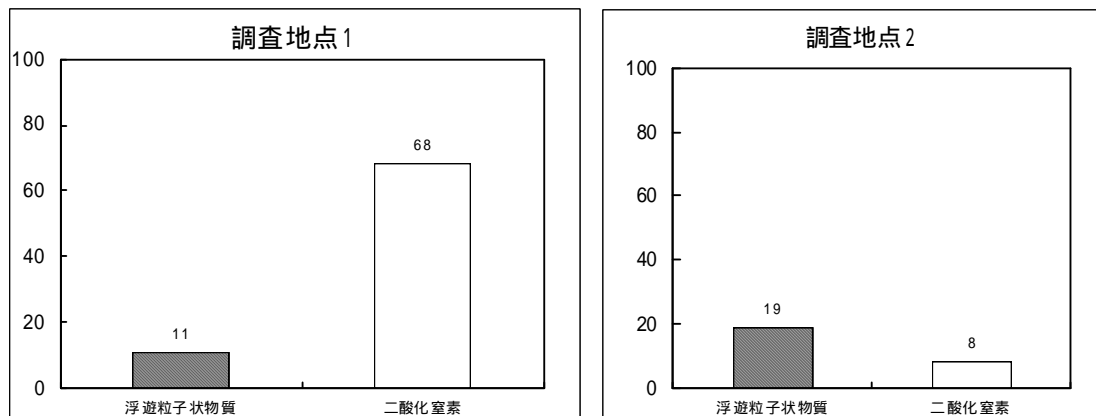
資料6 補119号線(墨堤通)大気汚染調査結果

資6-1 各物質の調査結果

単位 ppm (浮遊粒子状物質は mg/m<sup>3</sup>)

	調査地点1(千住桜木一丁目)								調査地点2(千住曙37番地)							
	3/1 (火)	3/2 (水)	3/3 (木)	3/4 (金)	3/5 (土)	3/6 (日)	3/7 (月)	平均	3/1 (火)	3/2 (水)	3/3 (木)	3/4 (金)	3/5 (土)	3/6 (日)	3/7 (月)	平均
SPM	0.016	0.007	0.003	0.004	0.009	0.017	0.019	0.011	0.032	0.015	0.006	0.006	0.012	0.025	0.034	0.019
NO <sub>2</sub>	0.053	0.034	0.043	0.052	0.037	0.020	0.044	0.041	0.009	0.009	0.001	0.002	0.004	0.003	0.005	0.005
NO	0.034	0.029	0.026	0.030	0.031	0.030	0.033	0.031	0.035	0.028	0.018	0.021	0.033	0.031	0.034	0.029
NO <sub>x</sub>	0.087	0.063	0.069	0.082	0.068	0.050	0.077	0.071	0.045	0.037	0.019	0.023	0.037	0.034	0.039	0.033

資6-2 環境基準を100とした比較



## 資料7 放射線調査結果

区では、区内の通常状態における放射線量を把握するために、区内の2ヶ所で放射線量の測定を月1回おこなっております。平成22年度の結果は下記のとおりです。3月の測定値は、平成23年3月11日に起きた福島第一原子力発電所事故の影響と考えられます。

資7-1 放射線量の調査結果

(単位：μSv/h)

地点	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
区立中央公園	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05	0.05	0.07
国道4号線梅島	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.07	0.07	0.06	0.07

地点	1月	2月	3月	平成22年度平均	平成21年度平均	平成20年度平均
区立中央公園	0.06	0.05	0.13	0.06	0.05	0.05
国道4号線梅島	0.06	0.07	0.09	0.07	0.06	0.06

## 資料8 ダイオキシン類調査結果

資8-1 ダイオキシン類環境基準

項目	環境基準値
大気	0.6 pg-TEQ/m <sup>3</sup> 以下
水質	1 pg-TEQ/以下
底質	150 pg-TEQ/g以下
土壌	1,000 pg-TEQ/g以下

ダイオキシン類とは、ポリ塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシン、ポリ塩化ジベンゾフラン、及びコプラナ-PCBをあわせた総称

多くの種類があるダイオキシン類の濃度は、その中で最も毒性の強い2,3,7,8-四塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシン(2,3,7,8-TCDD)に換算し、毒性等量(TEQ:Toxic Equivalents Quantity)として表示します。

基準値は、2,3,7,8-四塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシンの毒性に換算した値です。(平成20年度より適用)

1pg(ピコグラム)とは、1兆分の1グラムのことです。

大気及び水質の基準値は、年平均値で考えます。

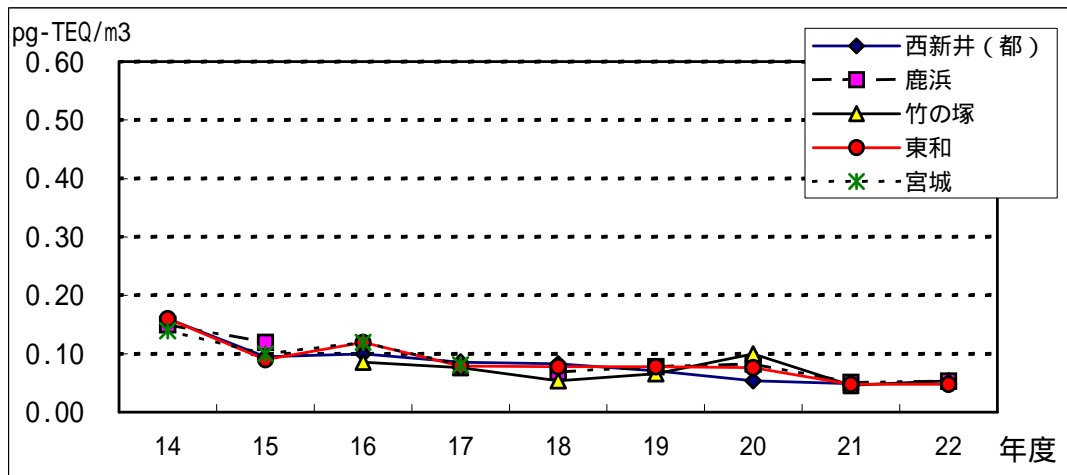
単位：pg-TEQ/m<sup>3</sup>

資8-2 大気環境中のダイオキシン類調査結果

単位：pg-TEQ/m<sup>3</sup>

調査機関		14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	22年度	22年度
		平均値	平均値	平均値	平均値	平均値	平均値	平均値	平均値	8/18 ~25	2/2 ~9	平均値
足立区	鹿浜	0.15	0.12			0.069	0.078	0.083	0.051	0.022	0.084	0.053
	竹の塚			0.086	0.076	0.054	0.066	0.10	0.046	0.022	0.085	0.054
	東和	0.16	0.09	0.12	0.079	0.078	0.078	0.076	0.048	0.023	0.072	0.048
	宮城	0.14	0.10	0.12	0.081							
東京都	西新井	0.16	0.095	0.10	0.086	0.083	0.071	0.054	0.049			0.048

資8-3 大気環境中のダイオキシン類調査の経年変化



資料9 平成22年度大気環境中のアスベスト濃度調査結果

低温灰化処理後の位相差顕微鏡法による計数結果（無機繊維数濃度）（単位：本/）

調査日 調査地点	12/1 (水)	12/2 (木)	12/6 (月)	22年度 平均	21年度 平均
南花畑1	<0.056	<0.056	<0.056	<0.056	<0.2
南花畑2	<0.056	<0.056	<0.056		

(検出限界 0.056F/ )

アスベストモニタリングマニュアル(第4.0版)(平成22年6月環境省水・大気環境局)により実施した。

資料10 光化学スモッグの緊急時発令基準及び措置

発令区分	発令地域	発令基準	措置			備考
			一般	協力工場等	自動車	
予報	区東部 区南部	気象条件からみて光化学スモッグ注意報等が発令されると予想されるとき、又は、オキシダント濃度が光化学スモッグ注意報発令基準に近いうえ、さらに悪化することが予想されるとき。	ばい煙を排出するものに対し、ばい煙排出量の減少について協力を求める。	燃料使用量の削減（これに準ずる措置を含む）により、ばい煙の排出量を減少するよう自主的協力を求める。	不要不急の目的により、自動車等を使用しないことについて協力を求める	日没後における緊急時の発令措置は行わない
注意報	区西部 区北部	オキシダントの大気中における含有率が0.12ppm以上である状態になり気象条件からみてその状態が継続すると認められるとき。	上記のほか、次の事項について、注意するよう周知する。 (1) 屋外になく出ないようにする	燃料使用量を通常使用量の20%程度削減（これに準ずる措置を含む）するよう勧告する。	当該地域を通過しないよう協力を求める。	
警報	多摩北部 多摩中部	オキシダントの大気中における含有率が0.24ppm以上である状態になり気象条件からみてその状態が継続すると認められるとき。	(2) 屋外運動はさしひかえるようにする	燃料使用量を通常使用量の40%程度削減（これに準ずる措置を含む）するよう勧告する。		
重大警報	多摩西部	オキシダントの大気中における含有率が0.40ppm以上である状態になり気象条件からみてその状態が継続すると認められるとき。	オキシダントの大気中における含有率が0.40ppm以上である状態になり気象条件からみてその状態が継続すると認められるとき。	燃料使用量を通常使用量の40%以上削減（これに準ずる措置を含む）するよう命令する。	東京都公安委員会に対し道路交通法の規定による措置をとるべきことを要請する	
	多摩南部					
学校情報	上記8地域	(提供基準) オキシダントの大気中における含有率が0.10ppm以上である状態になり気象条件からみてその状態が継続すると認められるとき。				

平成10年4月より、上記の地域区分となった。  
区北部地域は、足立区・葛飾区・荒川区・台東区・墨田区

資料11 光化学スモッグ注意報・学校情報の発令日数及び被害届出等の状況

資11-1 注意報発令回数

年度	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
区北部	7	10	4	13	9	10	6	0	0	9
東京都	23	19	8	18	22	17	17	19	7	20

資11-2 学校情報発令回数

年度	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
区北部	21	17	8	14	15	15	13	8	8	18
東京都	31	37	25	33	40	30	30	34	20	38

資11-3 被害届出数

年度	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
足立区	0	137	0	1	0	0	0	0	0	0
区北部	0	153	0	1	0	2	0	0	0	0
東京都	52	410	12	159	247	2	0	94	0	18

資料 1 2 水質汚濁に係る環境基準

資 12-1 生活環境の保全に関する環境基準 河川

項目 類型	利用目的の適応性	基準値				
		水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD)	浮遊物質 量 (SS)	溶存酸素量 (DO)	大腸菌群数
AA	水道 1 級、自然環境保全、および A 以下の欄に掲げるもの	6.5 以上 8.5 以下	1 mg/以下	25 mg/以下	7.5mg/以上	50MPN/100ml 以下
A	水道 2 級、水産 1 級、水浴、および B 以下の欄に掲げるもの	6.5 以上 8.5 以下	2 mg/以下	25 mg/以下	7.5mg/以上	1000MPN/100ml 以下
B	水道 3 級、水産 2 級、および C 以下の欄に掲げるもの	6.5 以上 8.5 以下	3 mg/以下	25 mg/以下	5 mg/以上	5000MPN/100ml 以下
C	水産 3 級、工業用水 1 級、および D 以下の欄に掲げるもの	6.5 以上 8.5 以下	5 mg/以下	50 mg/以下	5 mg/以上	-
D	工業用水 2 級、農業用水、および E の欄に掲げるもの	6.0 以上 8.5 以下	8 mg/以下	100mg/以下	2 mg/以下	-
E	工業用水 3 級、環境保全	6.0 以上 8.5 以下	10 mg/以下	ごみ等の浮遊が認められないこと	2 mg/以下	-

自然環境保全：自然探勝等の環境保全

水道 1 級：ろ過等による簡易な浄水操作を行うもの

水道 2 級：沈殿ろ過等による通常の浄水操作を行うもの

水道 3 級：前処理等を伴う高度の浄水操作を行うもの

水産 1 級：ヤマメ・イワナ等貧腐水性水域の水産生物用ならびに水産 2 級及び水産 3 級の水産生物用

水産 2 級：サケ科魚類およびアユ等貧腐水性水域の水産生物用および水産 3 級の水産生物用

水産 3 級：コイ、フナ等、中腐水性水域の水産生物用

工業用水 1 級：沈殿等による通常の浄水操作を行うもの

工業用水 2 級：薬品注入等による高度の浄水操作を行うもの

工業用水 3 級：特殊な浄水操作を行うもの

環境保全：国民の日常生活(沿岸の遊歩等を含む)において不快感を生じない限度

資 12-2 生活環境の保全に関する環境基準の水域類型指定一覧(平成 15 年 3 月改正)

	類 型	達成期間	達成期間
中川中流(元荒川合流点から花畑川分岐点まで)	C	八	「イ」直ちに達成
中川下流(花畑川分岐点より下流)	C	口	「口」5 年以内で可及的速やかに達成
綾瀬川下流(古綾瀬川合流点より下流)	C	八	「八」5 年を超える期間で可及的かつ速やかに達成
荒川下流(笹目橋より下流)	C	イ	
隅田川(岩淵水門より下流)	C	イ	

資 12-3 人の健康の保護に関する環境基準

項 目	基 準 値	項 目	基 準 値	備 考
カドミウム	0.01mg/以下	1,1,1-トリクロロエチン	1mg/以下	1 基準値は年間平均値とする。ただし、全シアンに係る基準値については最高値とする。
全シアン	検出されないこと	1,1,2-トリクロロエチン	0.006mg/以下	
鉛	0.01mg/以下	トリクロロエチレン	0.03mg/以下	
六価クロム	0.05mg/以下	テトラクロロエチレン	0.01mg/以下	
ヒ素	0.01mg/以下	1,3-ジクロロプロパン	0.002mg/以下	
総水銀	0.0005mg/l 以下	チラウム	0.006mg/以下	
アルキル水銀	検出されないこと	シマジン	0.003mg/以下	
P C B	検出されないこと	チオベンカルブ	0.02mg/以下	
ジクロロメタン	0.02mg/以下	ベンゼン	0.01mg/以下	
四塩化炭素	0.002mg/以下	セレン	0.01mg/以下	
1,2-ジクロロエチン	0.004mg/以下	硝酸塩及び亜硝酸塩	10mg/以下	2 「検出されないこと」とは、規定の方法により測定した場合において、その結果が該当方法の定量限界を下回ることをいう。
1,1-ジクロロエチレン	0.02mg/以下	ふっ素	0.8mg/以下	
1,1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/以下	ほう素	1mg/以下	

資料 1 3 河川定期水質調査結果

資 13-1 平成 2 2 年度河川定期水質調査結果 ( 年度平均値 )

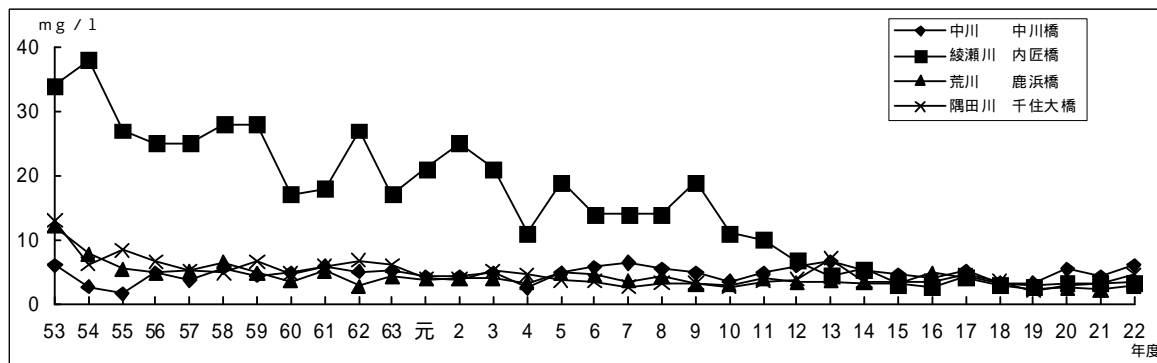
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	環境基準			
河川名		中川	綾瀬川	荒川	隅田川	毛長川	毛長川	伝右川	新芝川	堀川	堀川	見沼代用水				
調査地点		中川橋	内匠橋	鹿浜橋	千住大橋	新砂子路橋	谷塚橋	伝右橋	南平大橋	六木	小溜井	一本橋			C 6.5~8.5 類 5 以上 型 5 以下 50 以下	
水域類型		C	C	C	C											
生活環境	pH	7.4	7.3	7.4	7.1	7.5	7.5	7.4	7.5	7.6	7.3	7.8				
	D O (mg / )	7.4	4.2	6.4	5.4	4.4	6.0	4.3	4.7	4.5	4.6	9.2				
	C O D (mg / )	7.2	7.7	6.3	7.1	7.9	5.7	6.7	6.6	10.1	12.2	4.2				
	B O D (mg / )	6.1	3.4	2.8	4.6	7.5	4.8	2.9	3.7	6.8	9.8	3.4				
	S S (mg / )	25.8	16.0	10.8	15.8	20.5	12.0	7.3	24.5	10.5	24.0	7.5				
健康項目	四塩化炭素 (mg / )	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.002 以下			
	1,1,1-トリクロロエタン (mg / )	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1 以下			
	トリクロロエレン (mg / )	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.001	<0.001	<0.001	0.00125	<0.001	0.03 以下			
	テトラクロロエレン (mg / )	<0.0002	<0.0002	0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.00045	<0.0002	0.01 以下			
	導電率 ( 10 <sup>-1</sup> mS/m )	280	511	1,079	1,905	471	311	532	519	683	875	181				
	全リン (mg / )	0.287	0.236	0.281	0.372	0.594	0.314	0.331	0.376	1.465	2.987	0.163				
	全窒素 (mg / )	4.95	4.29	6.27	7.40	5.82	4.34	4.99	5.21	6.62	6.24	3.54				
	MBAS (mg / )	0.02	0.02		0.01			0.06								
透視度 (cm)	34.8	35.3	39.1	37.4	46.3	47.6	51.0	44.8	33.4	16.9	45.5					

下線部の付いた数値は環境基準不適合。

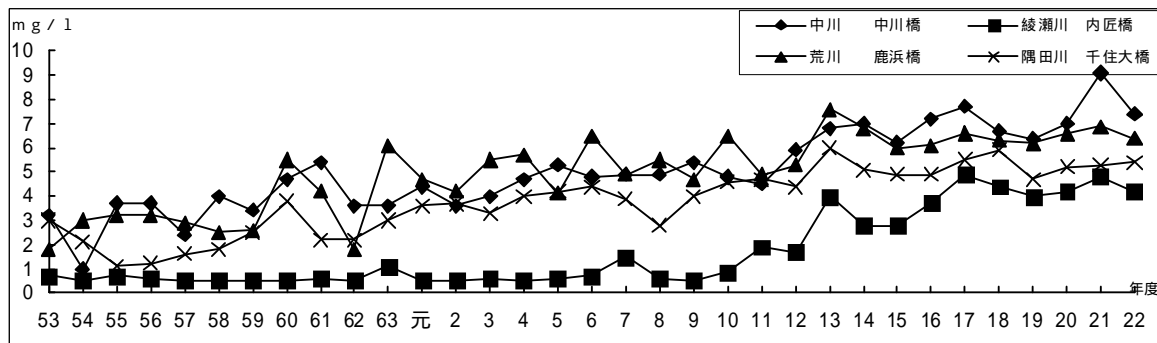
測定値が下限値以下の場合、値を分析下限値の 1/2 として平均値を算出した。

透視度の場合、50 cm を超えた場合、51 cm として平均値を算出した。

資 13-2 B O D の経年変化



資 13-3 D O の経年変化



資 13-4 平成 22 年度第 1 回河川定期水質調査結果

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	採水日 平成22年 4月12日 (月)	
河川名	中川	綾瀬川	荒川	隅田川	毛長川	毛長川	伝右川	新芝川	堀川	堀川	見沼代 用水		干潮時刻 10:00 満潮時刻 3:54 16:05
調査地点	中川橋	内匠橋	鹿浜橋	千住 大橋	新砂子 路橋	谷塚橋	伝右橋	南平 大橋	六木	小溜井	一本橋	環境基準 C 類型	
水域類型	C	C	C	C									
現場項目	採水時刻	11:00	9:00	11:50	11:50	10:40	9:40	9:05	11:10	10:30	9:40	10:15	
	天候	雨	雨	雨	雨	雨	雨	雨	雨	雨	雨	雨	
	気温( )	6.0	8.5	6.5	7.5	7.0	7.5	8.0	7.0	7.5	7.0	7.0	
	水温( )	15.0	14.5	14.5	16.0	13.5	14.0	17.5	17.0	14.0	13.5	14.5	
	色相	淡黄緑色	淡黄緑色	淡黄色	淡黄色	微黄緑色	淡黄色	淡黄色	淡黄緑色	淡黄緑色	淡黄緑色	淡黄緑色	
	臭気	微下水臭	微下水臭	微下水臭	微下水臭	微下水臭	微下水臭	微下水臭	微下水臭	微下水臭	微下水臭	微下水臭	微川藻臭
透視度( cm )	29.0	30.0	>50.0	43.5	42.0	44.0	>50.0	45.0	18.5	10.5	34.0		
生活環境	pH	7.5	7.3	7.6	7.1	7.5	7.5	7.3	7.6	7.6	7.4	7.5	6.5~8.5
	DO(mg/ )	8.8	<u>3.0</u>	7.4	5.8	3.8	5.6	3.8	3.7	6.3	4.4	7.4	5 以上
	COD(mg/ )	8.4	7.9	5.6	6.6	8.8	5.7	6.1	6.6	11	9.2	5.6	
	BOD(mg/ )	<u>8.8</u>	4.2	3.0	2.4	7.9	7.2	2.9	4.6	8.3	4.9	6.0	5 以下
	SS(mg/ )	24	12	8	12	13	16	8	14	13	15	14	50 以下
その他	導電率( 10 <sup>-1</sup> mS/m )	471	574	3,250	5,700	403	291	478	599	574	500	232	
	全リン(mg/ )	0.308	0.253	0.327	0.387	0.639	0.310	0.280	0.403	2.12	0.847	0.236	
	全窒素(mg/ )	5.66	4.67	6.50	8.53	5.95	3.67	4.36	5.78	5.84	5.02	3.12	
	MBAS(mg/ )	<0.02	<0.02	-	<0.02	-	-	0.04	-	-	-	-	
備考	順流	順流	順流	順流	順流	停留	順流	順流	停留	停留	順流		

下線のついた項目は、環境基準不適合  
健康項目については調査未実施

資 13-5 平成 22 年度第 2 回河川定期水質調査結果

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	採水日 平成22年 7月26日 (月)	
河川名	中川	綾瀬川	荒川	隅田川	毛長川	毛長川	伝右川	新芝川	堀川	堀川	見沼代 用水		干潮時刻 11:18 満潮時刻 4:22 18:02
調査地点	中川橋	内匠橋	鹿浜橋	千住 大橋	新砂子 路橋	谷塚橋	伝右橋	南平 大橋	六木	小溜井	一本橋	環境基準 C 類型	
水域類型	C	C	C	C									
現場項目	採水時刻	10:55	8:55	11:55	11:55	10:50	10:10	9:05	11:15	10:10	9:20	10:35	
	天候	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	
	気温( )	34.0	29.5	33.0	35.0	33.0	31.5	30.5	33.0	31.0	30.0	33.0	
	水温( )	32.0	30.5	30.5	29.5	29.5	29.5	33.0	31.0	31.0	29.5	29.5	
	色相	淡灰緑色	淡灰緑色	淡黄色	淡灰緑色	淡黄色	淡黄色	淡黄緑色	淡黄色	淡灰緑色	淡灰緑色	淡黄色	
	臭気	微川藻臭	微川藻臭	微川藻臭	中川藻臭	微下水臭	微川藻臭	微川藻臭	微川藻臭	微下水臭	微下水臭	微川藻臭	
透視度( cm )	41.0	29.0	38.5	32.5	28.5	44.5	>50	41.5	27.0	27.0	>50		
生活環境	pH	7.3	7.2	7.4	7.3	7.4	7.3	7.4	7.4	7.8	7.5	7.6	6.5~8.5
	DO(mg/ )	6.4	<u>3.9</u>	5.0	<u>4.7</u>	3.5	5.0	3.1	3.2	8.2	5.4	7.0	5 以上
	COD(mg/ )	6.5	6.4	5.1	5.5	8.8	4.6	7.6	8.7	10	9.4	4.0	
	BOD(mg/ )	3.6	2.7	2.3	2.9	6.2	1.9	1.5	3.0	5.7	4.1	0.8	5 以下
	SS(mg/ )	31	17	17	16	22	13	8	59	15	16	11	50 以下
健康項目	四塩化炭素(mg/ )	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.002 以下
	1,1,1-トリクロロエチレン(mg/ )	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.0003	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1 以下
	トリクロロエチレン(mg/ )	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.0001	0.002	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.03 以下
	テトラクロロエチレン(mg/ )	<0.0002	<0.0002	0.0003	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.01 以下
その他	導電率( 10 <sup>-1</sup> mS/m )	174	199	183	344	375	157	203	373	448	430	147	
	全リン(mg/ )	0.242	0.223	0.223	0.329	0.498	0.212	0.280	0.493	1.08	1.65	0.169	
	全窒素(mg/ )	3.08	2.93	3.88	6.39	4.66	3.31	2.58	4.22	4.03	3.80	2.92	
	MBAS(mg/ )	<0.02	<0.02	-	<0.02	-	-	<0.02	-	-	-	-	
備考	順流	順流	逆流	順流	順流	順流	順流	順流	停留	停留	順流		

下線のついた項目は、環境基準不適合

資 13-6 平成 22 年度第 3 回河川定期水質調査結果

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	採水日 平成22年 10月7日 (木)		
河川名	中川	綾瀬川	荒川	隅田川	毛長川	毛長川	伝右川	新芝川	堀川	堀川	見沼代用水			
調査地点	中川橋	内匠橋	鹿浜橋	千住大橋	新砂子路橋	谷塚橋	伝右橋	南平大橋	六木	小溜井	一本橋			
水域類型	C	C	C	C										
現場項目	採水時刻	10:50	9:00	11:55	11:40	10:45	10:05	9:00	11:22	10:10	9:20	10:30	干潮時刻 10:24 満潮時刻 4:16 16:24	
	天候	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ		
	気温( )	23.5	22.0	24.0	25.0	24.5	23.0	21.5	25.0	23.0	22.0	24.5		
	水温( )	23.0	22.5	22.5	23.0	22.0	21.5	23.5	23.0	22.0	21.0	22.5		
	色相	淡茶色	淡緑褐色	淡黄緑色	淡黄緑色	淡黄色	淡黄緑色	淡黄緑色	淡黄緑色	淡黄緑色	淡黄緑色	淡黄色		
	臭気	微川藻臭	微川藻臭	微川藻臭	微川藻臭	微下水臭	微川藻臭	微川藻臭	微川藻臭	微川藻臭	微下水臭	微川藻臭		環境基準 C 類型
	透視度( cm )	30.5	31.0	43.0	22.5	>50	>50	>50	41.5	>50	14.0	>50		
生活環境	pH	7.3	7.3	7.4	7.1	7.4	7.4	7.4	7.4	7.5	7.3	7.7	6.5~8.5	
	DO(mg/ )	5.5	<u>2.6</u>	6.0	<u>4.4</u>	4.4	4.5	2.9	3.9	1.9	4.2	8.5	5 以上	
	COD(mg/ )	6.3	6.4	4.4	6.1	5.5	5.1	5.7	5.3	7.5	9.0	3.6		
	BOD(mg/ )	4.5	3.5	3.2	4.2	6.3	3.0	3.0	3.4	5.3	3.0	2.7	5 以下	
	SS(mg/ )	26	16	12	30	7	13	7	18	5	35	3	50 以下	
その他	導電率( 10 <sup>-1</sup> mS/m )	217	703	199	920	473	497	503	756	639	921	169		
	全リン(mg/ )	0.256	0.183	0.211	0.356	0.296	0.276	0.445	0.234	0.688	0.349	0.149		
	全窒素(mg/ )	4.14	3.38	6.29	4.48	4.45	4.04	5.75	3.90	5.00	5.63	3.66		
	MBAS(mg/ )	<0.02	<0.02	-	<0.02	-	-	<0.02	-	-	-	-		
備考	順流	順流	順流	順流	順流	順流	順流	順流	順流	停留	停留	順流		

下線のついた項目は、環境基準不適合  
健康項目については調査未実施

資 13-7 平成 22 年度第 4 回河川定期水質調査結果

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	採水日 平成22年 1月19日 (水)		
河川名	中川	綾瀬川	荒川	隅田川	毛長川	毛長川	伝右川	新芝川	堀川	堀川	見沼代用水			
調査地点	中川橋	内匠橋	鹿浜橋	千住大橋	新砂子路橋	谷塚橋	伝右橋	南平大橋	六木	小溜井	一本橋			
水域類型	C	C	C	C										
現場項目	採水時刻	10:50	8:55	11:40	11:45	10:25	9:40	9:05	11:00	10:10	9:15	10:05	干潮時刻 10:43 満潮時刻 5:20 16:11	
	天候	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ	晴れ		
	気温( )	10.0	5.0	9.5	9.0	9.0	5.5	5.0	8.0	6.0	5.5	8.0		
	水温( )	9.5	7.5	10.0	13.0	6.5	5.0	7.5	7.0	5.0	3.5	5.0		
	色相	淡黄緑色	淡黄緑色	淡黄色	淡黄緑色	中灰黄色	淡黄色	淡黄色	淡黄色	淡黄緑色	淡黄緑色	淡黄色		
	臭気	微川藻臭	微川藻臭	微川藻臭	微川藻臭	微下水臭	微川藻臭	微川藻臭	微川藻臭	微川藻臭	微川藻臭	微川藻臭		環境基準 C 類型
	透視度( cm )	38.5	>50	>50	>50	9.5	>50	>50	>50	37.0	16.0	>50		
生活環境	pH	7.3	7.3	7.3	7.0	7.5	7.6	7.3	7.4	7.4	7.1	8.5	6.5~8.5	
	DO(mg/ )	9.0	7.4	7.3	6.5	5.8	8.8	7.4	7.8	1.7	0.9	14	5 以上	
	COD(mg/ )	7.4	10	10	10	8.6	7.5	7.5	5.7	12	21	3.6		
	BOD(mg/ )	<u>7.4</u>	3.1	2.8	<u>8.8</u>	9.5	7.0	4.3	3.7	8.0	27	4.2	5 以下	
	SS(mg/ )	22	19	6	5	40	6	6	7	9	30	2	50 以下	
健康項目	四塩化炭素(mg/ )	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.002 以下	
	1,1,1-トリクロロエチレン(mg/ )	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1 以下	
	トリクロロエチレン(mg/ )	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.002	<0.001	0.03 以下	
	テトラクロロエチレン(mg/ )	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.0007	<0.0002	0.01 以下	
その他	導電率( 10 <sup>-1</sup> mS/m )	256	568	682	655	634	299	943	348	1,070	1,650	177		
	全リン(mg/ )	0.340	0.285	0.361	0.414	0.944	0.457	0.318	0.375	1.97	9.10	0.099		
	全窒素(mg/ )	6.92	6.18	8.41	10.2	8.22	6.34	7.28	6.93	11.6	10.5	4.47		
	MBAS(mg/ )	0.04	0.03	-	<0.02	-	-	0.16	-	-	-	-		
備考	順流	順流	順流	順流	順流	順流	順流	順流	順流	停留	停留	順流		

下線のついた項目は、環境基準不適合



資料 1 4 平成 2 2 年度河川生物調査結果

河川名				荒川			綾瀬川		毛長川	垢川		
目 名	科 名	種名 (和名)	千住新橋緑地 わんど広場 江北橋上流付近 (堀之内一丁目)			内匠橋上流付近 (南花畑三丁目)		桑袋ヒオトープ 公園付近(花畑 八丁目)		ふれあい橋上流付 近(舎人四丁目)	車広場付近(神明三 丁目)	六木水の森公園水 車広場付近(六木三 丁目)
			8月	7月	10月	7月	10月	8月	7月			
1	ウナギ	ウナギ	ウナギ	1			1					
2	ニシン	ニシン	コノシロ		14							
3	サケ	キュウリウオ	ワカサギ		2							
4	コイ	マルタ		1	1		1		4			
5		オイカワ							12			
6		ハス						1				
7		ビワヒガイ							2			
8		カマツカ							7			
9		タモロコ								3	6	
10		スゴモロコ						1	31			
11		モツゴ		1	2		1		1	2,652	436	
12		ニゴイ			7	4	1		3	5		
13		コイ							5	2	1	
14		ギンブナ					1	1	1		2	
15		ゲンゴロウブナ						1				
-		キンギョ									1	
-		フナ属 (幼魚)									6	16
16		タイリクバラタナゴ			2	2				3	2	5
17		カダヤシ	カダヤシ	カダヤシ	1			4		8	10	5
18	ボラ	ボラ	ボラ	19	7		2		5	16		
19	スズキ	タイワンドジョウ	カムルチー			1						
20		スズキ	スズキ	4	1			6	1	2		
21		ヒイラギ	ヒイラギ	11	285							
22		シマイサキ	シマイサキ	5	9		1					
23			コトヒキ			1						
24		サンフィッシュ	オオクチバス				1					
25			ブルーギル		2							
26		ハゼ	ヌマチチブ	17	3	14	15	29	18	40		
27			シモフリシマハゼ			9	1	5	1			
28			トウヨシノボリ				1			3		
29			ウロハゼ				1					
30			マハゼ	42	16	19		2	3	26		
31			ウキゴリ							14		
32			アベハゼ	1	5		1					
-	ハゼ科 (幼魚)		2	4	3							
33	カサゴ	コチ	コチ科 (幼魚)		1							
確 認 種 数 8目13科33種				11	13	8	12	9	9	16	6	6
				17		16		13			21	

種名が確認できなかったもの(フナ属の一種など)は、確認種数に含めない。

資料 1 5 綾瀬川浄化対策協議会調査結果

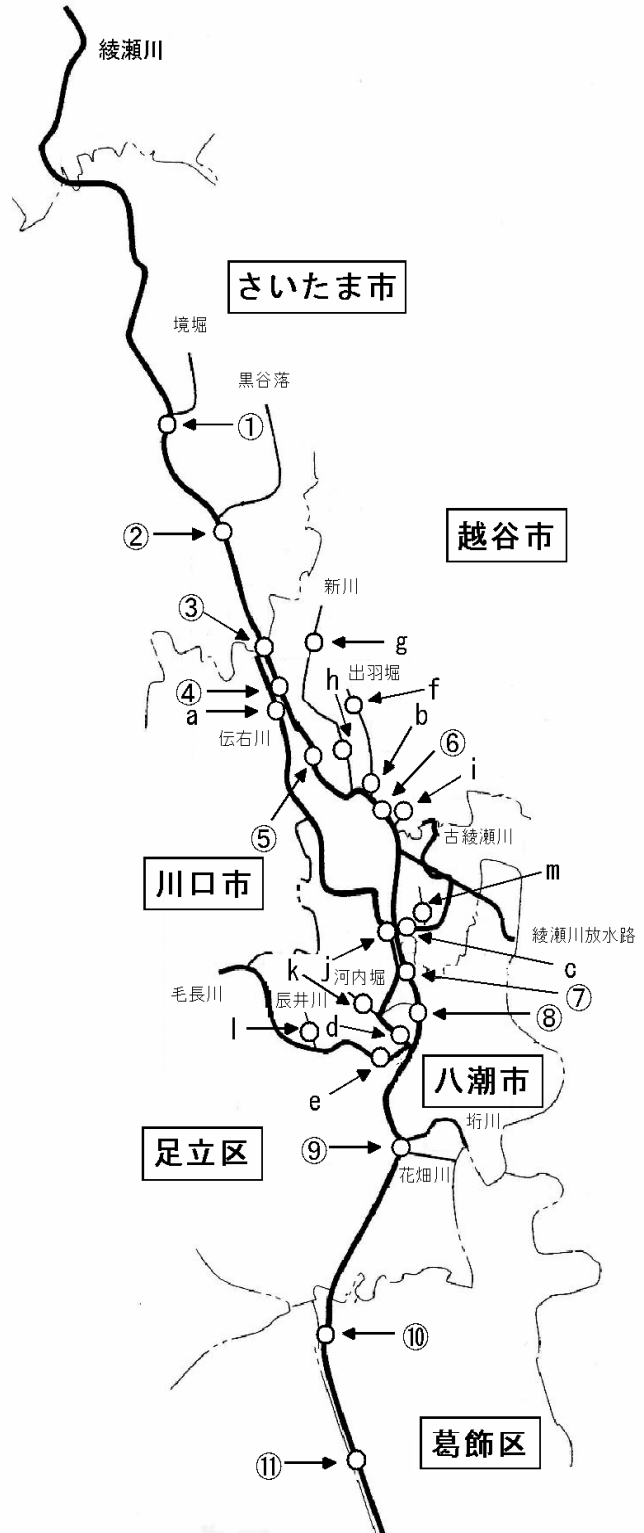
資 15-1 採水地点図

【BOD の現況】

単位 mg/

地点名	かんが	非かんが
	期	期
妙見橋	2.8	2.9
新川岸橋	3.1	2.7
暇橋	2.8	3.6
佐藤橋	2.9	4.8
旧一ノ橋	2.4	2.8
綾瀬橋	2.7	1.1
手代橋	4.7	2.5
西袋橋	6.3	2.5
内匠橋	2.7	3.5
水戸橋	3.4	3.1
木根川橋	5.1	1.4

地点名	かんが	非かんが
	期	期
a 伝右川 (戸塚橋)	8.4	5.1
b 出羽堀 (綾瀬川合流前)	3.0	3.7
c 古綾瀬川 (綾瀬川合流前)	3.1	2.6
d 伝右川 (伝右橋草市)	2.2	1.3
e 毛長川 (鷲宮橋)	1.5	3.9
f 出羽堀 (伊弉諾入口)	2.2	2.6
g 新川 (飛翔橋)	3.3	2.4
h 新川 (4号川が交差地点)	2.4	4.8
i 蒲生愛宕川 (愛宕橋)	1.3	2.6
j 伝右川 (男女士橋)	3.9	2.6
k 河内堀 (大淵橋)	10	8.7
l 辰井川 (上町境橋)	8.4	3.5
m 谷古田用水 (古綾瀬川合流点)	4.4	7.4



資 15-2 平成 22 年度かんがい期水質調査結果(平成 22 年 7 月 26 日)

地点 項目	妙見橋 (関橋 代替)	新川 岸橋	暇橋	佐藤橋	旧一 ノ橋	綾瀬橋	手代橋	西袋橋	内匠橋	水戸橋	木根 川橋	環境 基準	環境 基準 適合率 (%)
採水時刻	10:20	13:00	10:20	9:30	10:05	10:40	10:05	9:40	8:55	9:00	10:00		
天 候	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴		
気温( )	31.2	34.0	34.0	32.0	33.8	36.0	30.8	32.1	29.5	31.0	31.0		
水温( )	29.2	31.0	29.0	28.0	29.5	30.0	31.1	31.1	30.5	30.2	30.4		
色 相	淡黄	淡黄	中緑	中緑	淡緑	淡灰黄	淡褐	淡褐	淡灰緑	淡緑褐	淡褐		
臭 気	微下水	微下水	微川藻	無	微川藻	微川藻	微川藻	微川藻	微川藻	微川藻	微土		
透視度(cm)	43	38	18	35	33	43	45	37	29	34	34		
導電率(cm/s)	21	23	25	26	28	30	35	37	19	32	82		
pH	6.9	7.0	7.4	7.2	7.4	7.4	7.3	7.4	7.2	7.2	7.2	6.5~ 8.5	100
DO(mg/ )	7.0	7.1	5.8	5.2	5.9	6.1	5.4	6.2	3.9	4.0	5.5	5以上	82
BOD(mg/ )	2.8	3.1	2.8	2.9	2.4	2.7	4.7	6.3	2.7	3.4	5.1	5以下	82
COD(mg/ )	5.4	5.7	6.9	5.7	6.1	5.9	8.2	8.8	6.4	6.2	5.9		
SS(mg/ )	20	26	22	24	9	7	28	25	17	35	21	50以下	100
流 向	下げ	下げ	下げ	下げ	下げ	下げ	下げ	下げ	下げ	下げ	下げ		
備 考				全亜鉛 0.005mg/					環境 基準点			下線付きの 数値は 環境基準 不適合	
類 型	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C		
担当区市	さい たま市	さい たま市	越谷市	川口市	越谷市	草加市	八潮市	八潮市	足立区	葛飾区	葛飾区		

下線のついた項目は、環境基準不適合

資 15-3 平成 22 年度非かんがい期水質調査結果(平成 22 年 10 月 7 日) ただし佐藤橋は 6 日実施

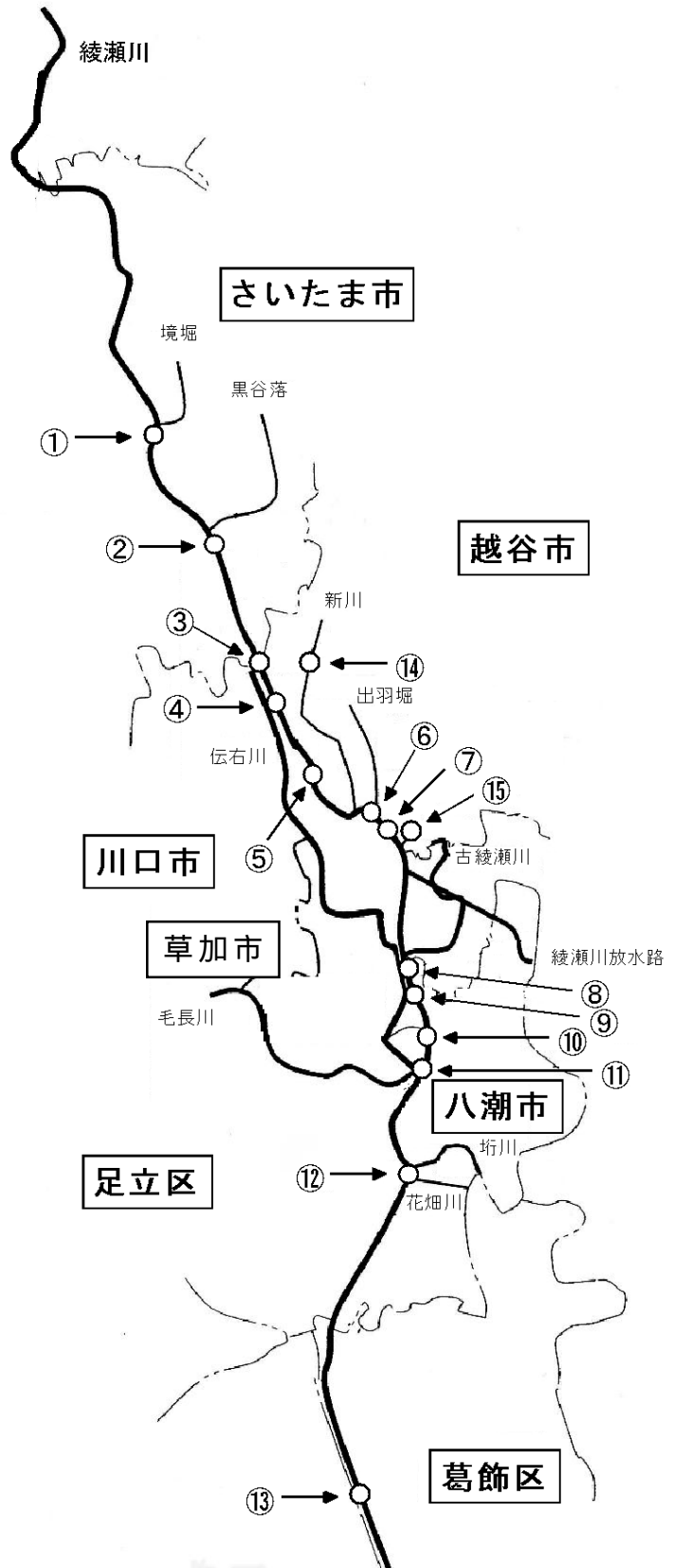
地点 項目	妙見橋 (関橋 代替)	新川 岸橋	暇橋	佐藤橋	旧一 ノ橋	綾瀬橋	手代橋	西袋橋	内匠橋	水戸橋	木根 川橋	環境 基準	環 境 基準 適合率 (%)
採水時刻	9:00	13:20	9:08	9:50	9:05	10:30	10:05	9:24	9:00	9:10	10:00		
天候	晴	曇	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴		
気温( )	21.4	22.8	21.6	21.5	21.6	23.0	22.0	22.0	22.0	21.5	26.0		
水温( )	19.5	21.2	21.1	19.5	20.9	21.5	23.5	23.2	22.5	22.2	23.4		
色相	無	無	淡黄	無	淡黄緑	淡灰黄	淡褐	淡褐	淡緑褐	淡緑褐	微茶褐		
臭気	微土	微下水	無	無	無	微川藻	微川藻	微川藻	微川藻	微土	微土		
透視度(cm)	34	>50	55	47	37	43	>50	>50	31	27	43		
導電率(cm/s)	33	35	39	38	40	45	59	53	70	535	1070		
pH	7.1	7.2	7.4	7.5	7.4	7.4	7.4	7.3	7.3	7.3	7.3	6.5~ 8.5	100
DO(mg/ )	5.6	6.7	6.0	5.9	5.8	4.9	3.9	2.9	2.6	4.4	5.3	5以上	55
BOD(mg/ )	2.9	2.7	3.6	4.8	2.8	1.1	2.5	2.5	3.5	3.1	1.4	5以下	100
COD(mg/ )	4.5	4.6	4.3	4.5	4.8	5.9	7.2	7.2	6.4	6.4	15	-	-
SS(mg/ )	32	16	10	8	9	13	7	8	16	42	24	50以下	100
流 向	下げ	下げ	下げ	下げ	下げ	下げ	下げ	下げ	下げ	下げ	下げ		
備考				全亜鉛 0.010g/					環境 基準点			下線付きの 数値は 環境基準 不適合	
類 型	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C	C		
担当区市	さい たま市	さい たま市	越谷市	川口市	越谷市	草加市	八潮市	八潮市	足立区	葛飾区	葛飾区		

下線のついた項目は、環境基準不適合

資 15-4 綾瀬川浄化対策協議会  
河川生物調査地点図

	地点名
本 流	妙見橋
	新川岸橋
	暇橋
	佐藤橋
	旧一ノ橋
	出羽掘合流点
	綾瀬橋
	八条大橋
	手代橋
	西袋橋
	伝右川合流点
	内匠橋
	木根川橋

流入 河川	新川（飛翔橋）
	蒲生愛宕川（愛宕橋）



資 15-5 平成 22 年度かんがい期生物調査結果(調査日平成 22 年 7 月 26 日)

地点名	川底	確認された魚	確認された底生生物・他	DO (mg/ )	水温 ( )
妙見橋 (関橋代替)	砂泥	ギンツナ 2、タイリカバラナゴ 27、オカ 21、モツ 1、クワガタ 1、スズキ 1、 ウツリ 1、マヒ 2、トヨシボリ 8、双 子 2 (目視 コイ 4)	シジミ属の一種 1、ミズ 綱の 一種 3、カリヌミ属の一種 1、アメンボ 3、コガタムシ科 属の一種 1、ユリカサ科の 一種 1 (目視 テガヒ 1、ア リカガリ 1、モスガニ多数、 アメンボ多数、ウツリ多数)	7.0	29.2
新川岸橋	砂泥	コイ 1、モツ 11、タイリカバラナゴ 2、 クワガタ属の一種 1、マヒ 9、ウツリ 1、 トヨシボリ 2、双子 13	シジミ属の一種 1、ミズ 綱の 一種 3、カリヌミ属の一種 1、アメンボ 3、コガタムシ科 属の一種 1、ユリカサ科の 一種 1 (目視 テガヒ 1、ア リカガリ 1、アメンボ多数、ウ ツリ多数)	7.1	31.0
暇橋	砂泥	モツ 1、マヒ 1 (目視 ホラ 10、マヒ 5)	捕獲なし (目視 アメンボ 20)	5.8	29.0
佐藤橋	砂泥	双子 2、マヒ 2、ナ 2、ホラ 2、 スズキ 1、タイリカバラナゴ 3	捕獲なし (目視 アメンボ多数)	5.2	28.0
旧一ノ橋	泥	捕獲なし(目視 ナ 2)	テガヒ 1 (目視 アメンボ 20)	5.9	29.5
出羽堀 (綾瀬川合流直下)	泥	捕獲なし(目視 ホラ 20)	捕獲なし(目視 アメンボ 20)	6.9	29.9
綾瀬橋	砂泥	捕獲なし(目視 コイ 3)	捕獲なし (目視 アメンボ 数匹、クワガ タ 2 数匹、ナ 1)	5.0	30.0
八条大橋	砂泥	捕獲なし	テガヒ 1 (目視 アメンボ 数匹、クワガ タ 2 数匹)	5.0	29.0
手代橋	砂泥	マヒ 6、双子 5、カサネ 4、 マヒ 1 (目視 カサネ 100 以上)	テガヒ 1、マヒ 2 (目視 クワガタ 10 以 上)	5.4	31.1
西袋橋	石泥	マヒ 1、双子 1 (目視 コイ 1)	捕獲なし (目視 クワガタ 2)	6.2	31.1
伝右川 (三川合流点)	砂泥	ウツリ 1、マヒ 1、モツ 1、ギンツナ 1、 クワガタ 1、スズキ 6、双子 2 9、シメジマヒ 5、マヒ 2	テガヒ 4、ヨコヒ 類 3、サカ キ 11、モリガキ科 1、コガ タムシ科 10、シジミ科 3、ヒメシ 0、イトミミズ科 1、ユリカ科 1、 アメンボ科 1	3.8	32.5
内匠橋	砂泥	マヒ 1、モツ 2、コイ 4、タイリカバラ ナゴ 2、カサネ 1、双子 14、シ メジマヒ 9、ヒメ科 3、マヒ 17	クワガタ 5、ヒメシ 2、コ ガキ科 10、カガキ科 10、 ユリカ科 5、アメンボ 10、ヒメ シ 1、サカキ 11、コガタ 科 1、テガヒ 5、マヒ科 10、ウツリ 1	2.5	24.2
木根川橋	砂泥	コノシロ 1、コイ 13、スズキ 6、ホラ 13、 マヒ 9、アジノヒ 1、双子 3	テガヒ 8、クワガタ 2、 クワガタ 4、コガキ科 1、ヤト シジミ 5、ヨコヒ 2、 カガキ 11、シオカキ 3、 ユリカ科 6	5.5	30.4
新川飛翔橋	砂泥	タイリカバラナゴ 10、モツ 15	捕獲なし (目視 アメンボ 5)	5.7	34.1
蒲生愛宕川最下 流(蒲生愛宕橋)	砂泥	マヒ 5	捕獲なし (目視 アメンボ 20)	6.5	31.0

資 15-6 平成 22 年度非かんがい期生物調査結果(調査日平成 22 年 10 月 7 日)

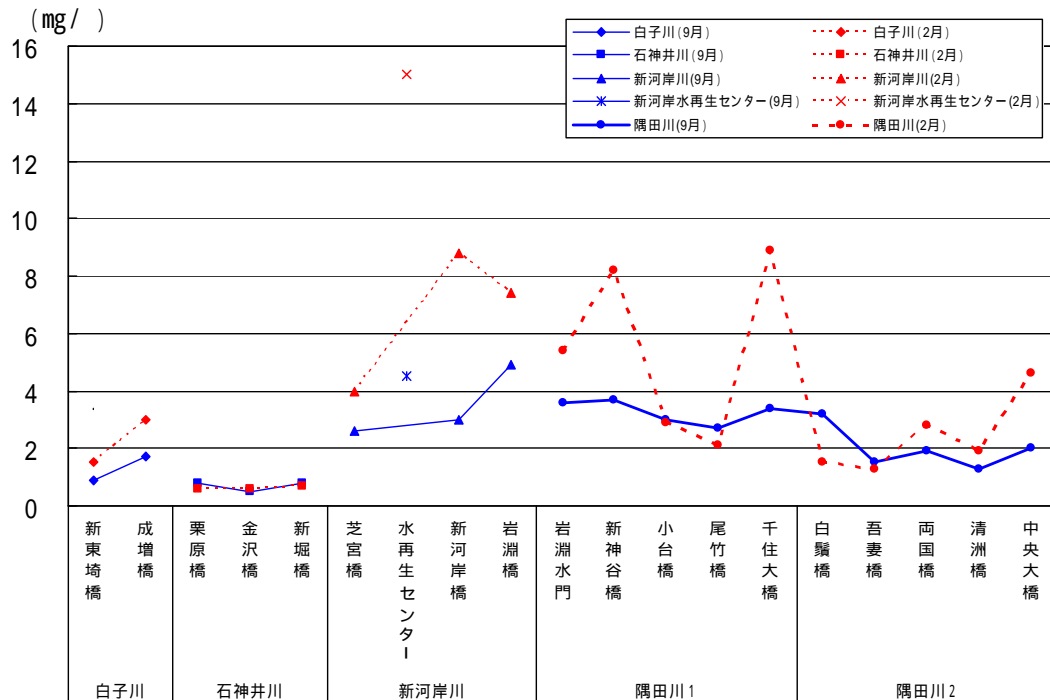
地点名	川底	確認された魚	確認された底生生物・他	DO (mg/ )	水温 ( )
妙見橋 (関橋代替)	砂泥	コイ4、ギンナ8、タイリカワラナゴ 1 1、 オカ8、モツ 1 3、クモクモ8、コイ 1、スコモクモ1、カヤシ1、スギキ1、 ホラ1、ウツリ1、マヒ 1、トヨシホ リ1、ヌナギサ 1	ヒメナシ 1、サマシイ 1、ヒメナシ 科の一種 5、シジミ属の一種 1、ミズ 網の一種 2、ヨコ 目の一種 1、ミズ 1、カリ マヒ 属の一種 8、テガヒ 7、ギンナ 1、アホ 1 (目視 カリマヒ 属の一種 多数、テガヒ 1 0、アホ リ 5、アホ 多数、ウツ リ 多数)	5.6	19.5
新川岸橋	砂泥	ギンナ4、タイリカワラナゴ 9、オカ6、 モツ 5、クモクモ4、スコモクモ1、ヌナ 1、カヤシ2、ブルギル1、ウツリ2、 トヨシホリ2、ヌナギサ 7 (目視 コイ1)	イラミズ 1、ミズ 網の一種 4、 テガヒ 2、アホ 4、コタ マヒ 属の一種 1、ユリカ 科の一種 1 3、ユリカ 科の一種 2 3 (目視 テガヒ 1 2、アホ リ 5、アホ 多数、ウツ リ 3)	6.7	21.2
暇橋	砂泥	タイリカワラナゴ 5、モツ 1 (目視 モツ 2 0)	捕獲なし (目視 アホ 2 0)	6.0	21.1
佐藤橋	砂泥	ヌナギサ 多数、マヒ 1、ギンナ2、 ホラ2、モツ 1、タイリカワラナゴ 1、 コイ2	テガヒ 1、スギキ 多数、カ ヤシ 1 0 (目視 アホ 多数、ウツ リ 数匹、ヨコヨコ リ 数匹)	5.9	19.5
旧一ノ橋	砂泥	モツ 5、タイリカワラナゴ 3、ヌナギサ 4	テガヒ 2 5、ペンギン 1	5.8	21.6
出羽堀 (綾瀬川合流点 前最下流)	砂泥	捕獲なし(目視 ホラ 1 7)	捕獲なし	3.5	21.5
綾瀬橋	砂泥	捕獲なし(目視 コイ 3)	テガヒ 1、ザリガニ (目視 ウツリ 1、クモク モ 多数)	5.0	21.0
八条大橋	砂泥	カヤシ 2 (目視 コイ 1)	テガヒ 多数 (目視 ウツリ 1、クモク モ 多数)	3.0	21.5
手代橋	砂泥	捕獲なし (目視 カヤシ稚魚 3 0)	スギキ 2 5、テガヒ 3、ペ ンギン 1	3.9	23.5
西袋橋	砂泥	コイ 1、マヒ 1 (目視 ホラ 3 0)	捕獲なし	2.9	23.2
伝右川 (三川合流点)	砂泥	ハス 1、スコモクモ 1、コイ 1 3、ギンナ 1、スギキ 1、ヌナギサ 1 8、シロ マヒ 1、マヒ 2 (目視 ホラ 5)	ドブガイ属 3、エスガニ 3、 テガヒ 1 0、ヒメナシ 2 0、 シジミ属 1 0、ゴカイ科 5、ヨコ 目科 1、ユリカ科 1、イトミ ズ科 1 (目視 クモクモ 1、 アホ 2)	1.4	23.0
内匠橋	砂泥	コイ 1、タイリカワラナゴ 2、カヤシ 4、 シロマヒ 1、オカ 1、ヌナギサ 1 5、 シロマヒ 1、トヨシホリ 1、ウツ リ 1、アホ 1 (目視 ホラ 2)	エスガニ 2、ヒメナシ 1 0、テガ ヒ 1 0 0、ゴカイ科 1 0、シ ジミ属 3、ヒメナシ 1 1、ヌナ ギサ 2、アホ 1 0、イトミズ 科 1 (目視 クモクモ 5)	2.6	22.5
木根川橋	砂泥	サッパ 1 2、コノシロ 3、マコチ 1、スギ キ 1、ホラ 1 0、ウツリ 1、マヒ 1、 シロマヒ 1、ヌナギサ 3	カビリガニ 1 3、ヤマトシジミ属 6、 ゴカイ科 2、イカリ科 2、ヨコ 目科 2、テガヒ 6、クモ クモ 9、アホ 3、ユリカ 科 1 0 0 以上 (目視 ウツリ 1、ゴカイ 科 1 0 0 以上)	5.3	23.4
新川飛翔橋	砂泥	タイリカワラナゴ 5 0、モツ 4 5	捕獲なし	6.1	22.5
蒲生愛宕川最下 流(蒲生愛宕橋)	砂泥	捕獲なし(目視 ホラ 1 0)	捕獲なし	6.3	23.8

資料 1 6 隅田川水系浄化対策連絡協議会調査結果

資 16-1 隅田川水系図 (橋名は採水地点)



資 16-2 隅田川の BOD 縦断変化



資 16-3 第 1 回合同水質調査結果

採水日 平成 22 年 9 月 22 日(水) 前日天候 晴 満潮時刻 4:05 干潮時刻 10:28 (東京検潮所)

河川名	採水地点	天候	採水時刻	気温 (°C)	水温 (°C)	色相	臭気	透明度 (cm)	pH	DO (mg/L)	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	SS (mg/L)	Cl <sup>-</sup> (mg/L)	T-N (mg/L)	T-P (mg/L)	NH <sub>4</sub> <sup>+</sup> -N (mg/L)	担当区
白子川	新東奇橋	晴	10:00	30.8	24.6	無色	なし	>100	8.3	11.3	0.9	1.6	2	19	6.97	0.032	0.05	練馬
	成増橋	晴	10:55	34.3	25.5	暗黄緑	なし	>100	8.5	11.6	1.7	2.5	<1	20	5.58	0.024	0.06	板橋
石神井川	栗原橋	晴	9:00	31.0	22.5	無色	なし	>100	8.1	12.9	0.8	0.8	1	19	6.63	0.011	0.01	練馬
	金沢橋	晴	9:00	29.2	24.2	無色	なし	>100	8.0	9.5	0.5	<0.5	<1	16	5.74	0.015	0.09	板橋
	新堀橋	晴	10:15	32.4	25.7	淡緑色	微下水	>100	8.2	9.0	0.8	1.7	1	84	5.28	0.038	0.12	北
新河岸川	芝宮橋	晴	10:20	33.8	26.3	濃緑色	なし	76	7.0	6.3	2.6	4.5	6	33	7.49	0.211	0.82	板橋
	水再生センター排水口	晴	9:40	30.8	27.0	淡緑灰	下水臭	>100	6.8	6.8	4.5	6.9	<1	55	11.3	0.878	1.56	板橋
	新河岸橋	晴	9:45	32.2	26.5	暗黄緑	微下水	76	7.0	6.4	3.0	4.6	3	36	7.86	0.320	1.66	板橋
	岩淵橋	晴	10:15	32.0	27.9	淡灰緑	微下水	52	7.0	7.7	4.9	5.7	13	32	7.97	0.405	1.24	北
隅田川 1	岩淵水門	晴	10:35	33.0	29.1	淡灰緑	なし	59	7.0	7.0	3.6	5.5	5	146	8.00	0.344	1.96	北
	新神谷橋	晴	9:30	32.0	27.0	灰茶色	微川藻	73	7.1	<u>4.7</u>	3.7	5.6	7	112	8.14	0.413	1.37	足立
	小白橋	晴	10:12	33.0	27.5	暗緑色	微下水	42	7.0	<u>4.1</u>	3.0	8.1	9	722	9.35	0.412	1.70	荒川
	尾竹橋	晴	9:36	33.0	27.5	暗緑色	微下水	47	7.0	<u>4.1</u>	2.7	8.1	8	535	6.63	0.308	1.61	荒川
	千住大橋	晴	9:30	31.0	27.5	灰茶色	微川藻	75	6.9	<u>4.0</u>	3.4	5.5	4	1,210	6.92	0.293	1.61	足立
隅田川 2	白鬮橋	晴	9:10	30.9	27.5	暗緑色	微下水	72	7.0	<u>3.0</u>	3.2	4.2	19	2,360	5.13	0.310	1.40	台東
	吾妻橋	晴	9:36	30.9	27.6	濃青緑	微下水	77	7.1	<u>2.5</u>	1.5	4.1	5	3,910	4.70	0.331	1.33	台東
	両国橋	晴	9:30	31.0	25.8	濃緑色	微下水	>100	7.3	<u>2.9</u>	1.9	6.1	3	5,650	3.87	0.341	0.50	墨田
	清洲橋	晴	9:30	30.0	26.8	暗緑色	微下水	85	7.1	<u>1.7</u>	1.3	5.8	3	欠測	3.74	0.376	1.32	江東
	中央大橋	晴	9:25	29.0	26.0	灰茶色	微下水	68	7.5	<u>3.5</u>	2.0	7.5	9	7,950	5.06	0.377	1.06	中央

芝宮橋、水再生センター排水口は参考値。色相の無色は、川底の見える状態をい。下線付きの数値は環境基準不適合

資 16-4 第 2 回合同水質調査結果

採水日 平成 23 年 2 月 3 日(木) 前日天候 晴 満潮時刻 7:32 干潮時刻 13:44 (東京検潮所)

河川名	採水地点	天候	採水時刻	気温 (°C)	水温 (°C)	色相	臭気	透明度 (cm)	pH	DO (mg/L)	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	SS (mg/L)	Cl <sup>-</sup> (mg/L)	T-N (mg/L)	T-P (mg/L)	NH <sub>4</sub> <sup>+</sup> -N (mg/L)	担当区
白子川	新東奇橋	晴	9:50	5.1	7.0	無色	なし	>100	8.1	13.7	1.5	1.9	8	18	7.69	0.018	0.03	練馬
	成増橋	晴	11:03	9.4	9.2	濃緑色	なし	>100	7.4	12.6	3.0	4.3	1	23	5.71	0.014	<0.01	板橋
石神井川	栗原橋	晴	9:00	5.1	8.5	無色	なし	>100	7.4	12.4	0.6	1.0	9	18	6.76	0.017	0.01	練馬
	金沢橋	晴	9:00	9.8	8.0	無色	なし	>100	7.8	12.3	0.6	1.2	2	17	2.88	0.011	0.02	板橋
	新堀橋	晴	10:15	6.5	8.3	淡灰緑	なし	>100	8.1	10.1	0.7	2.1	1	271	5.98	0.064	0.13	北
新河岸川	芝宮橋	晴	10:25	8.3	12.6	暗緑色	微下水	66	7.1	7.5	4.0	6.7	4	47	9.12	0.432	4.99	板橋
	水再生センター排水口	晴	9:40	6.5	13.0	淡緑色	微下水	59	6.8	7.8	15	10	3	73	12.6	1.43	6.11	板橋
	新河岸橋	晴	9:47	9.2	14.1	暗緑色	微下水	51	6.8	7.7	<u>8.8</u>	8.1	4	59	10.6	0.882	5.82	板橋
	岩淵橋	晴	10:10	7.3	12.3	淡黄色	なし	55	7.1	7.0	<u>7.4</u>	8.2	11	266	12.3	0.587	1.38	北
隅田川 1	岩淵水門	晴	10:15	7.4	12.2	淡黄色	なし	63	7.0	7.0	<u>5.4</u>	6.9	7	1,240	11.4	0.582	1.38	北
	新神谷橋	晴	10:00	8.5	12.5	暗緑色	微川藻	65	7.0	6.2	<u>8.2</u>	6.0	10	1,870	10.9	0.593	5.22	足立
	小白橋	晴	10:25	2.0	10.0	暗緑色	微下水	50	7.0	7.1	2.9	8.4	18	2,850	10.8	0.560	4.91	荒川
	尾竹橋	晴	9:50	2.0	10.0	暗緑色	微下水	50	7.0	8.4	2.1	7.6	4	3,260	10.7	0.475	4.43	荒川
	千住大橋	晴	10:00	6.0	12.0	灰茶色	微川藻	>100	7.0	5.8	<u>8.9</u>	12	5	3,940	9.77	0.451	4.00	足立
隅田川 2	白鬮橋	晴	9:22	6.9	10.7	灰茶色	下水臭	45	7.5	6.0	1.5	10	28	7,380	8.02	0.357	2.62	台東
	吾妻橋	晴	9:43	6.9	11.0	淡緑灰	下水臭	50	7.2	6.2	1.3	13	4	8,360	7.72	0.329	2.35	台東
	両国橋	晴	10:00	6.5	10.0	濃緑色	微下水	43	7.7	6.9	2.8	5.7	14	10,200	4.63	0.252	2.06	墨田
	清洲橋	晴	10:00	7.2	10.9	暗緑茶色	潮臭	80	7.8	7.2	1.9	6.4	8	12,700	4.16	0.216	1.14	江東
	中央大橋	晴	10:05	7.0	11.1	灰茶色	なし	74	8.0	7.9	4.6	7.0	12	15,900	2.61	0.152	0.54	中央

芝宮橋、水再生センター排水口は参考値。色相の無色は、川底の見える状態をい。下線付きの数値は環境基準不適合



資料 1 7 年度別野鳥調査結果(H14~H22)

	目名	科名	種名	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	
1	カイツブリ	カイツブリ	カイツブリ	12	6	1	9	3	13	24	22	24	
2			ハジロカイツブリ	1		1	1				1	2	
3			カンムリカイツブリ	2				2		1	12		
4	ペリカン	ウ	カワウ	1,716	1,679	1,117	1,597	872	947	841	1,356	1,548	
5	コウノトリ	サギ	ヨシゴイ	3	1	4	2	1					
6			ゴイサギ	15	11	20	17	10	7	15	14	14	
7			ササゴイ	4	10	2	14	5	2		2	1	
8			アマサギ						1	1			
9			ダイサギ	57	73	105	68	50	74	122	91	74	
10			チュウサギ	1		1			7	37	15		
11			コサギ	82	93	118	117	70	132	89	113	69	
12			アオサギ	72	97	112	104	64	108	89	89	118	
*			サギS P	1	1							1	
13			カモ	カモ	コハクチョウ								
14	オシドリ								2				
15	マガモ	1			3	6		4	5		5	11	
16	カルガモ	763			905	652	881	742	606	736	690	757	
17	トモエガモ											1	
18	コガモ	383			348	210	304	151	266	201	244	214	
19	ヨシガモ	5			4		1						
20	オカヨシガモ	63			33	59	40	14	15		8	6	
21	ヒドリガモ	1,511			1,494	1,180	1,518	1,785	2,217	1,661	1,578	1,925	
22	オナガガモ	275			362	81	289	185	429	158	273	439	
23	ハシビロガモ	2			18	25	22	21	30	6	13	41	
24	ホシハジロ	176			208	204	95	27	38	7	24	24	
25	オオホシハジロ	1											
26	キンクロハジロ	94			89	104	126	97	117	72	76	69	
27	スズガモ						3	1	1			4	
*	カモH					1		1					
*	アメリカヒドリH							1					
*	カモS P	1	2	2		1	5		2	2			
*	ハクチョウS P				10	1							
28	タカ	タカ	トビ	2	2	3			1	3			
29			オオタカ	1	2	1	1	2	3	2	3	5	
*			タカS P									6	1
30	タカ	ハヤブサ	ハヤブサ		4						2	1	
31			チョウゲンボウ	78	32	31	31	32	24	20	15	13	
32	キジ	キジ	キジ						1				
33	ツル	クイナ	クイナ	1						1	2	1	
34			バン	54	115	129	145	136	136	69	53	69	
35			オオバン	32	50	132	160	132	209	160	163	234	
36	チドリ	チドリ	コチドリ	15	8	17	6	8	19	3	13	19	
37			イカルチドリ		1						5		
38			シロチドリ							8	1		
39			メダイチドリ								4	17	
40			ダイゼン	2									
41			タゲリ	2			1						
42			キアシシギ	2	6	11	11	19	24	3	7	9	
43			イソシギ	39	57	73	80	71	104	81	112	93	
44			シギ	シギ	セイタカシギ				1	3	3		2

	目名	科名	種名	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22		
45	チドリ	シギ	アカエリヒレアシギ				1							
46			チュウシャクシギ						3	5	7	5		
47			タシギ		2					1		3	4	
*			シギS P			1	1			2				
48		カモメ		ユリカモメ	7,376	6,200	7,289	5,450	5,808	6,789	4,167	2,899	3,793	
49				セグロカモメ	307	364	297	217	189	337	245	163	163	
50				オオセグロカモメ	10	1	4	1	8	12	2	2	2	
51				カモメ		2	3	4	13	5			1	
52				ウミネコ	319	577	142	249	225	417	396	302	67	
53				ミツユビカモメ			1							
54				アジサシ		4								
55				コアジサシ	21	72	37	84	78	36	89	61	63	
*				カモメS P			84		3	2	3	32	84	
56	ハト			ハト	シラコバト						4	2	1	
57		キジバト	1,078		1,127	942	917	881	757	723	675	607		
58	カッコウ	カッコウ	ツツドリ			1								
59			ホトトギス					1						
60	フクロウ	フクロウ	コムミズク		1									
61			アオバズク					1						
62	アマツバメ	アマツバメ	ヒメアマツバメ				23	8	22		11			
63			アマツバメ	1		1								
64	ブッポウソウ	カワセミ	カワセミ	6	3	4	11	8	6	4	26	17		
65	キツツキ	キツツキ	コゲラ	21	36	21	26	25	22	37	18	15		
66	スズメ	ヒバリ	ヒバリ	197	134	118	96	63	67	74	127	77		
67		ツバメ	ツバメ	492	713	627	587	665	578	553	589	574		
68			イワツバメ	25	33	36	17	20	4	6	45	14		
69		セキレイ	キセキレイ		1							1		
70			セグロセキレイ					1					1	
71			ハクセキレイ	755	591	698	684	676	677	631	536	562		
72			タヒバリ	5	13	90	66	62	77	109	73	106		
73		ヒヨドリ	ヒヨドリ	3,213	3,435	2,646	2,863	3,415	2,665	3,058	2,285	2,178		
74		モズ	モズ	56	43	52	46	76	53	103	88	72		
75		レンジャク	ヒレンジャク										4	
76		ツグミ	ルリビタキ	2							1			
77			ジョウビタキ	90	90	91	43	64	67	70	57	64		
78			ノビタキ		2			1	1	5		1		
79			イソヒヨドリ				1		5	1	5	3		
80			アカハラ	4	5	6		9	6	6	6	3		
81			シロハラ	7	1	12		16	3	9	11	6		
82			ツグミ	889	617	844	588	767	618	1,190	669	1,343		
83	ウグイス		ウグイス	47	48	41	39	58	60	39	44	32		
84			オオヨシキリ	104	80	92	101	83	68	84	67	56		
85			センダイムシクイ						1					
86		セッカ	57	53	51	28	19	31	35	34	26			
*		ウグイスS P	1											
87		ヒタキ	キビタキ		1	1	1		1	2	3			
88	オジロビタキ			1										
89	オオルリ				1									
90	サメビタキ				4									
91	エゾビタキ						1							
92	コサメビタキ		1			1	1				1			
*	コサメビタキS P			1										

	目名	科名	種名	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22
93		エナガ	エナガ					6				
94		ツリスガラ	ツリスガラ			2						
95		シジュウカラ	コガラ			31			4		9	18
96			ヒガラ	1								
97			ヤマガラ		4	1		10				
98			シジュウカラ	179	303	299	315	584	611	537	470	491
99		メジロ	メジロ	545	311	416	296	588	510	561	401	420
100		ホオジロ	ホオジロ	99	38	37	24	35	35	33	29	17
101			カシラダカ	1	3	2	9			1		11
102			アオジ	160	161	171	129	133	119	81	57	55
103			オオジュリン	190	310	348	265	299	347	248	223	208
104		アトリ	アトリ	3						14		
105			カワラヒワ	907	838	619	496	851	722	734	646	687
106			マヒワ	12								3
107			ベニマシコ	3	3	4		1			2	
108		シメ	9	18	10	1	3	6	19	7	14	
109		ハタオリドリ	ニューナイスズメ			16						
110			スズメ	18,821	15,919	15,258	15,573	14,844	15,073	14,726	13,913	14,747
111		ムクドリ	コムクドリ		70	38	6	30	24	31	18	13
112			ムクドリ	6,913	7,024	5,967	6,658	7,223	6,748	6,680	6,459	5,781
113		カラス	カケス			1						
114			オナガ	630	662	709	622	840	635	591	739	757
115			ハシボソガラス	1,340	1,229	1,212	1,441	998	1,004	802	834	829
116			ハシブトガラス	3,725	3,936	3,207	3,282	2,698	2,659	1,903	1,702	1,642
*			カラス S P			10	30	12	32	121	125	59
総合計				54,091	50,794	46,997	46,946	46,911	47,472	43,141	39,492	41,513
野鳥モニター数(人)				34	36	33	35	36	37	34	36	38
調査地域数				40	40	38	40	39	39	39	39	41

種名に S P とあるものは、種名まで確認できなかったもの  
種名に H とあるものは、交雑種(ハイブリッド)

【参考】外来種(飼鳥の籠抜け(?))

	種名	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22
外来種	ベニスズメ	2								
	ワカボソセイインコ			1	9	4	4	9	3	9
	セキセイインコ							2	1	3
	アヒル						1			
外来種総合計(羽)		2	0	1	9	4	5	11	4	12

資料 1 8 騒音・振動に関する基準

資 18-1 騒音の環境基準 (H10.9.30 環境庁告示第 64 号) (H12.3.31 都告示第 420 号) (単位: dB)

地域の 類型	該 当 地 域 平成 11 年 3 月 10 日都告示第 259 号	一般地域		道路に面する地域			
		6~22 時	22~6 時	2 車線以上		幹線道路	
				6~22 時	22~6 時	6~22 時	22~6 時
A A	清瀬市の区域のうち松山 3 丁目 1 番、竹丘 1 丁目 1 7 番、竹丘 3 丁目 1 番から 3 番までおよび竹丘 3 丁目 1 0 番までの区域	50 以下	40 以下	-	-	-	-
A	第一・第二種低層住居専用地域、第一・第二種中高層住居専用地域ならびにこれに接する地先および水面	55 以下	45 以下	60 以下	55 以下	70 以下	65 以下
B	第一・第二種住居地域および準住居地域ならびにこれに接する地先および水面	55 以下	45 以下	65 以下	60 以下		
C	近隣商業地域、商業地域、準工業地域および工業地域ならびにこれらに接する地先および水面	60 以下	50 以下	1 車線以上			
				65 以下	60 以下		

資 18-2 自動車騒音要請限度 (H12.12.15 総理府令第 15 号) (H12.3.15 都告示第 279 号)

区域の区分	車線数	限度 (単位: dB)	
		昼 間 6~22 時	夜 間 22~6 時
区 域 A	1 車線	65	55
	2 車線以上	70	65
区 域 B	1 車線	65	55
	2 車線以上	75	70
区 域 C	1 車線以上	75	70
幹線道路に近接する区域	-	75	70

(注 1) 区域 A は、専ら住居の用に供される区域、区域 B は、主として住居の用に供される区域、区域 C は相当数の住居と併せて商業工業の用に供される区域をいいます。  
(注 2) 幹線道路とは、国道、都道、4 車線以上の区道および高速道路等をいいます。区域 A・B・C のうち、幹線道路に近接する区域に該当した場合には、幹線道路の限度が適用されます。

資 18-3 自動車振動要請限度 (S52.3.30 都告示第 242 号) (単位: dB)

地 域	時 間	昼 間	夜 間
		6 5 (8~19 時)	6 0 (19~8 時)
第一種 区域	第一種低層住居専用地域 第二種低層住居専用地域 第一種中高層住居専用地域 第二種中高層住居専用地域 第一種住居地域 第二種住居地域 準住居地域	6 5 (8~19 時)	6 0 (19~8 時)
第二種 区域	近隣商業地域 商業地域 準工業地域 工業地域	7 0 (8~20 時)	6 5 (20~8 時)

資 18-4 工場・指定作業場に係る騒音の規制基準 (環境確保条例)

(単位: dB)

区域の区分	あてはめ地域	時間区分					
		6 時 朝 8	昼間 19 時	夕 23 時	夜間 6 時		
第一種区域	第一種低層住居専用地域 第二種低層住居専用地域 A A 地域 前号に接する地先及び水面	4 0	4 5	4 0	4 0		
第二種区域	第一種中高層住居専用地域 第二種中高層住居専用地域 第一種住居地域 第二種住居地域 準住居地域 無指定地域 (第一、三、四種区域を除く)	4 5	5 0	4 5	4 5		
第三種区域	近隣商業地域 商業地域 準工業地域 前号に接する地先及び水面	5 5	6 0	5 5	5 0		
第四種区域	工業地域	6 0	7 0	6 0	5 5		

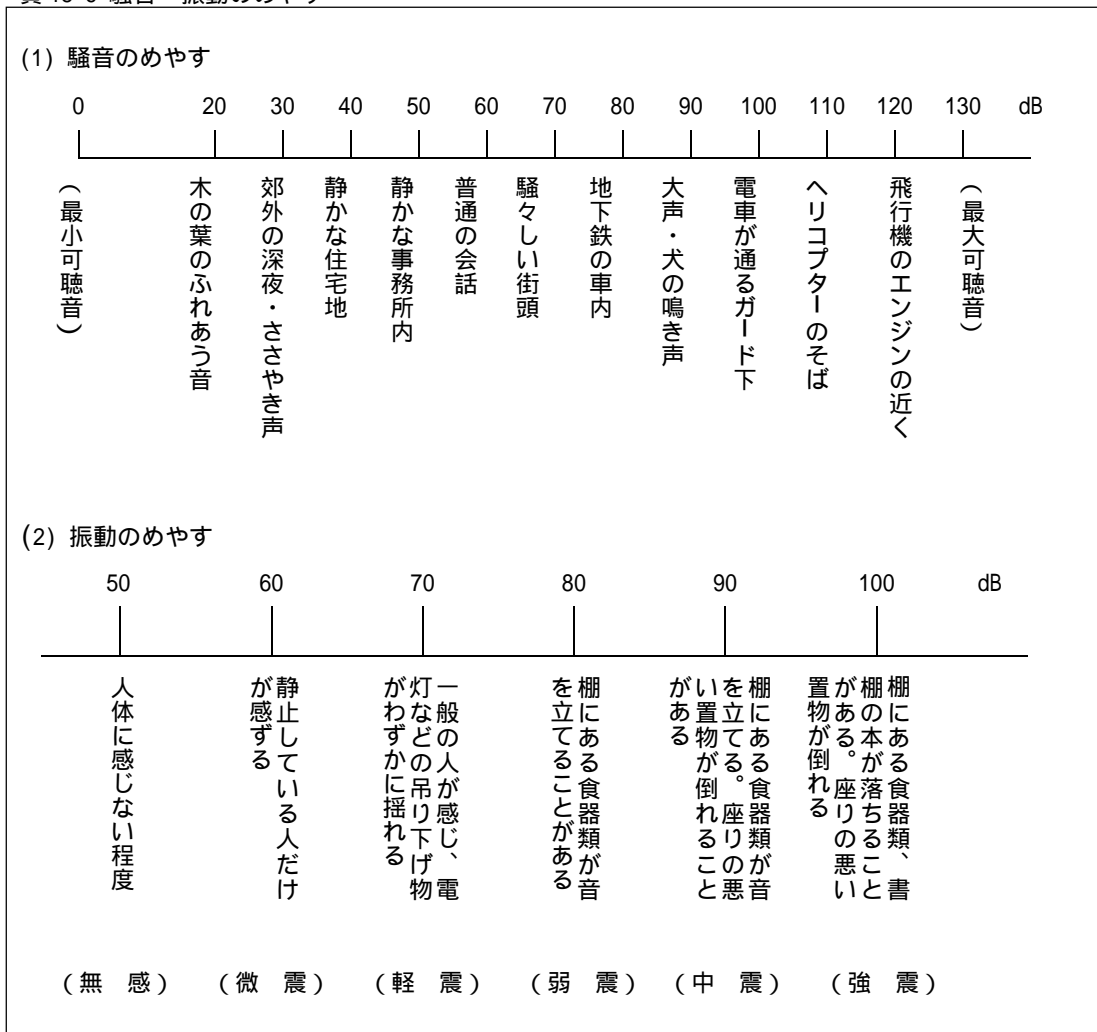
ただし、第二種区域、第三種区域又は第四種区域の区域内に所在する学校、保育所、病院、診療所、図書館及び老人ホームの敷地の周囲おおむね 50m の区域内における基準は、当該値から 5 dB を減じた値とする。

資 18-5 工場・指定作業場に係る振動の規制基準（環境確保条例）（単位：dB）

区 域 の 区 分		時 間 の 区 分				
あてはめ地域		8時	昼間	19時	夜間	8時
第一種区域	第一種低層住居専用地域	60		20時	55	
	第二種低層住居専用地域					
第二種区域	第一種中高層住居専用地域	65			60	
	第二種中高層住居専用地域					
	第一種住居地域					
	第二種住居地域					
	準住居地域					
	無指定地域					
	近隣商業地域					
	商業地域					
準工業地域						
工業地域						
前号に接する地先及び水面						

ただし、第二種区域、第三種区域又は第四種区域の区域内に所在する学校、保育所、病院、診療所、図書館及び老人ホームの敷地の周囲おおむね 50mの区域内における基準は、当該値から 5 dB を減じた値とする。

資 18-6 騒音・振動のめやす



資料 19 平成 22 年度 主要幹線道路騒音調査（リンク調査）結果

単位：dB

	道路名	調査地点	調査月日	車線数	騒音レベル		環境基準		要請限度	
					昼	夜	昼	夜	昼	夜
1	環状七号線	新田 2-4	5/27～28	4	71	70	70	65	75	70
2	環状七号線	大谷田 4-1	11/16～17	4	68	66				
3	国号 4 号線	千住河原町 10	11/11～12	7	69	67				
4	国道 4 号線	中央本町 1-5	11/11～12	4	66	65				
5	国道 4 号線	西保木間 1-15	11/15～16	4	74	73				
6	王子金町江戸川線	西新井本町 2-3	11/15～16	2	66	61				
7	補助 113 号線	本木南町 2	11/29～30	4+高速	71	67				
8	補助 109 号線	綾瀬 3-12	12/1～2	2	67	63				
9	補助 140 号線	綾瀬 1-11	11/30～12/1	2+高速	65	63				

資料 2 0 自動車騒音常時監視調査結果

資 20-1 対象道路、測定地点及び騒音レベル・面的評価

	上段：道路名 ( )は併設道路 下段：通称名	区間起点	区間終点	測定地点	騒音測定結果		面的評価 対象戸数 (戸)	昼間		夜間	
					L eq (dB)			環境基準達成	環境基準達成		
					昼	夜		戸	%	戸	%
1	一般国道4号線	梅田 1-1	島根 1-1	中央本町1-16	71	70	1,896	1,688	89.0	1,355	71.5
2	王子金町江戸川線 環状7号線	平野 1-1	大谷田 3-4	谷中 2-23	71	70	3,217	3,113	96.8	2,443	75.9
3	高速中央環状線 (新荒川葛西堤防線)	扇 2-16	梅田 1-1	本木南町 2	69	66	1,014	1,000	98.6	821	81.0
4	高速川口線 (東京川口線)	江北 2-36	鹿浜 2-7	堀之内 1-3	69	66	252	252	100.0	252	100.0
5	一般国道4号線	千住橋戸町69	千住 5-13	千住寿町 5	72	70	2,901	2,673	92.1	2,175	75.0
6	一般国道4号線	島根 1-1	竹の塚 3-1	島根 2-32	74	72	870	673	77.4	624	71.7
7	一般国道4号線	竹の塚 3-8	西保木間3-22				1,559	1,205	77.3	1,069	69.6
8	台東鳩ヶ谷線	江北 4-1	舎人 3-15	舎人 1-17	66	61	1,772	1,771	99.9	1,771	99.9
合計							13,481	12,375	91.8	10,510	78.0

7 は 6 の騒音測定結果を基に推計により算出した。

資 20-2 自動車交通量、走行速度、道路振動レベル

	道路名	測定地点	自動車交通量 (台/h)		走行速度(km/h)		振動測定結果 L 10 (dB)	
			昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間
			1	一般国道4号線	中央本町 1-16	2,756	1,077	43.8
2	王子金町江戸川線 環状7号線	谷中 2-23	2,704	1,070	38.3	39.7	48	46
3	高速中央環状線 (新荒川葛西堤防線)	本木南町 2	(5,160) 1,352	(2,270) 292	56.3	58.7	43	41
4	高速川口線 (東京川口線)	堀之内 1-3	(5,252) 903	(2,473) 141	56.9	55.8	47	46
5	一般国道4号線	千住寿町 5	3,322	1,516	50.9	51.9	48	47
6	一般国道4号線	島根 2-32	2,946	1,302	42.1	45.6	43	44
8	台東鳩ヶ谷線	舎人 1-17	1,269	289	53.2	46.6	50	44

( )内の数字は、首都高速道路の交通量、下段は併設道路の交通量  
N03,4 の走行速度は併設道路の車両通行速度

## 資料 2 1 認可届出等事務処理状況

## 資 21-1 東京都環境確保条例に基づく事務処理状況（平成 22 年度）

項目（根拠条項）		件数
工場	工場設置認可申請受理（81条）	15
	工場設置認可（81条）	14
	工場設置認定（84条2項）	13
	工場変更認可申請受理（82条1項）	20
	工場変更認可（82条1項）	20
	工場変更認定（84条2項）	20
	現況届（86条）	14
	事故届（98条）	0
	氏名等変更届（87条）及び承継届（88条3項）	86
	廃止届（87条）	85
	公害防止管理者選任（解任）届（105条2項）	9
	地下水揚水量報告（97条）	30
	土壌汚染状況調査届出（116条）	5
	土壌拡散防止計画書・措置命令・完了届（116条）	2
	化学物質使用量等報告（110条）	83
	化学物質管理方法書受理（111条）	3
	改善勧告（100条）	0
	改善命令（102条1項）	0
	工場立入件数（152条）苦情も含む	567
	改善指示件数（152条）	0
	苦情受付件数（発生源別）	29
	苦情処理件数（発生源別）	20
	指定作業場	指定作業場設置届（89条）
指定作業場変更届（90条）		4
氏名等変更届（93条で準用する87条）		60
廃止届（93条1項で準用する87条）		29
承継届（93条2項で準用する88条3項）		18
地下水揚水量報告（97条）		34
土壌汚染状況調査届出（116条）		9
土壌拡散防止計画書・措置命令・完了届（116条）		3
化学物質使用量等報告（110条）		91
化学物質管理方法書受理（111条）		1
改善勧告（100条）		0
改善命令（102条1項）		0
指定作業場立入件数（152条）苦情も含む		129
改善指示件数（152条）		0
苦情受付件数（発生源別）		13
苦情処理件数（発生源別）	9	
その他発生源	地下水揚水量報告（135条）	72
	改善勧告・改善命令（125条）	0
	立入件数（152条）苦情も含む	679
	苦情受付件数（発生源別）	163
	苦情処理件数（発生源別）	128



資 21-2 法律に基づく特定施設の届出（平成 22 年度）

項 目	件 数
騒音規制法	
特定施設設置届	13
特定施設変更届	3
特定施設廃止届	8
計	24
振動規制法	
特定施設設置届	9
特定施設変更届	3
特定施設廃止届	8
計	20
合 計	44

資 21-3 特定建設作業の届出（平成 22 年度）

作 業 の 種 類	件 数
騒音規制法	
杭打ち機等を使用する作業	31
びょう打ち機を使用する作業	0
さく岩機を使用する作業	290
空気圧縮機を使用する作業	13
コンクリートプラントを使用する作業	0
バックホウを使用する作業	22
トラクターショベルを使用する作業	0
ブルド-ザ-を使用する作業	0
計	356
振動規制法	
杭打ち機等を使用する作業	31
鋼球を使用して破壊する作業	0
舗装版破碎機を使用する作業	0
ブレーカーを使用する作業	174
計	205
合 計	561

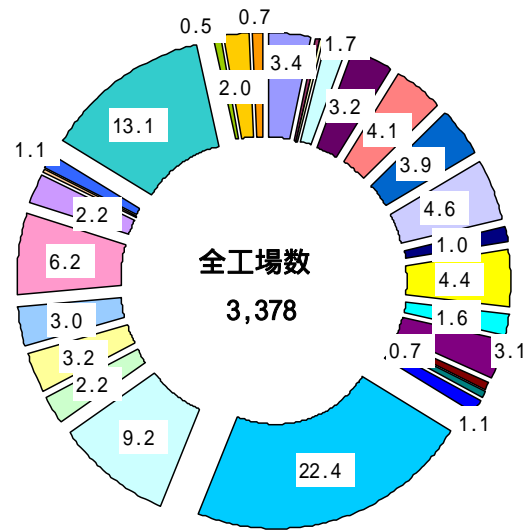
## 資料 2 2 認可工場

## 資 22-1 町丁別認可工場

町丁名	工場数	町丁名	工場数
青井1~6	65	東綾瀬1~3	8
足立1~4	80	東伊興1~4	10
綾瀬1~7	48	一ツ家1~4	18
伊興1~5	11	東保木間1,2	14
伊興本町1,2	2	平野1~3	16
入谷1~9	209	東六月町	7
梅田1~8	232	保木間1~5	54
梅島1~3	98	保塚町	12
扇1~3	160	堀之内1,2	46
大谷田1~5	22	南花畑1~5	51
興野1,2	67	六木1~4	24
加賀1,2	10	本木1,2	76
加平1~3	22	本木北町	20
北加平町	14	本木西町	27
栗原1~4	9	本木東町	21
江北1~7	95	本木南町	34
弘道1,2	14	谷中1~5	17
古千谷1~2	2	谷在家1~3	15
古千谷本町1~4	9	六月1~3	10
佐野1,2	7	六町1~4	39
皿沼1~3	20	新田1~3	89
鹿浜1~8	92	小台1,2	142
島根1~4	39	宮城1,2	96
神明南1,2	22	千住東1,2	29
神明1~3	29	千住曙町	30
関原1~3	158	千住旭町	12
竹の塚1~7	24	千住関屋町	22
辰沼1,2	26	日ノ出町	24
中央本町1~5	83	柳原1,2	71
椿1,2	15	千住大川町	17
東和1~5	24	千住河原町	16
舎人1~6	28	千住寿町	15
中川1~5	31	千住桜木1,2	14
西綾瀬1~4	22	千住龍田町	22
西新井本町1~5	62	千住橋戸町	15
西加平1,2	9	千住緑町1~3	100
西伊興1~4(西伊興町含)	31	千住宮元町	22
西新井栄町1~3	21	千住元町	26
西新井1~7	50	千住柳町	6
西竹の塚1,2	3	千住1~5	34
西保木間1~4	33	千住中居町	10
花畑1~8	35	千住仲町	14
		<b>総工場数</b>	<b>3,378</b>

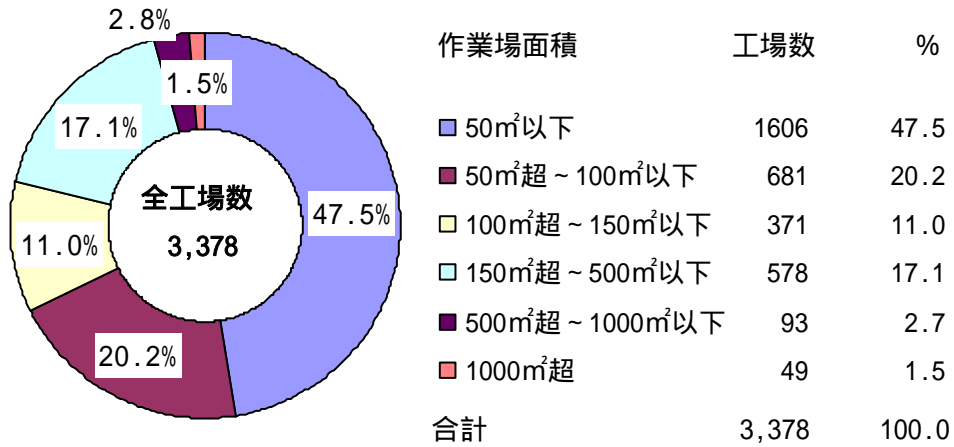
50音カナ順(ただし、新田・小台・宮城地域及び千住地域はまとめています)

資 22-2 業種別認可工場数の割合（平成 22 年度 %）

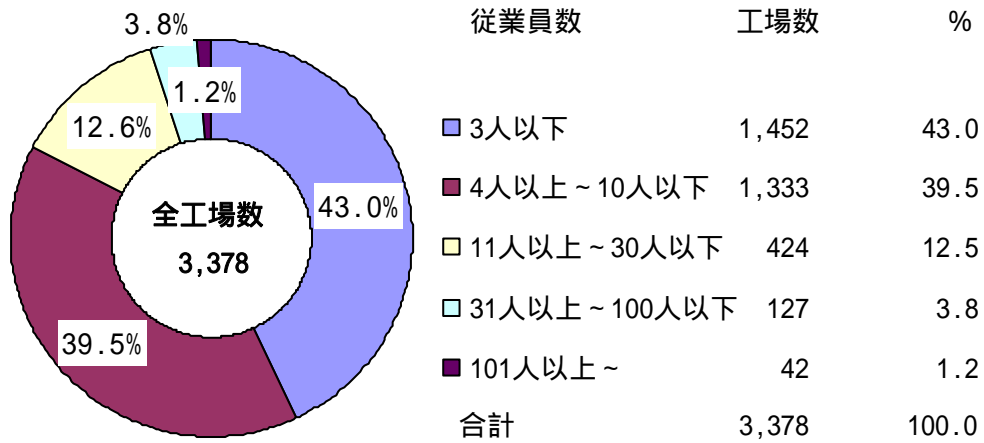


	工場数	%
■ 食料品製造業	116	3.4
■ 飲料・たばこ・飼料製造業	1	0.1
□ 繊維工業(衣服、その他の繊維製品を除く)	15	0.4
□ 衣服、その他の繊維製品製造業	56	1.7
■ 木材・木製品製造業(家具を除く)	107	3.2
■ 家具・装備品製造業	138	4.1
■ パルプ・紙・紙加工品製造業	131	3.9
□ 出版・印刷・同関連産業	157	4.6
■ 化学工業	33	1.0
■ 石油製品・石炭製品製造業	5	0.1
■ プラスチック製品製造業	148	4.4
■ ゴム製品製造業	54	1.6
■ なめし皮・同製品・毛皮製造業	104	3.1
■ 窯業・土石製品製造業	25	0.7
■ 鉄鋼業	14	0.4
■ 非鉄金属製造業	37	1.1
■ 金属製品製造業	756	22.4
□ 一般機械器具製造業	310	9.2
□ 電気機械器具製造業	73	2.2
□ 輸送用機械製造業	107	3.2
□ 精密機械器具製造業	101	3.0
■ その他の製造業	210	6.2
■ 建設材料、鉱物・金属材料等卸売業	75	2.2
■ その他の卸売業・小売業	14	0.4
■ 洗濯・理容・浴場業	38	1.1
■ 自動車整備業	444	13.1
■ その他の生活関連サービス業	17	0.5
■ 廃棄物処理業	67	2.0
■ その他	25	0.7
合計	3,378	100.0

資 22-3 作業場面積別認可工場数の割合（平成 22 年度 %）



資 22-4 従業員数別認可工場数の割合（平成 22 年度 %）



資料 2 3 指定作業場

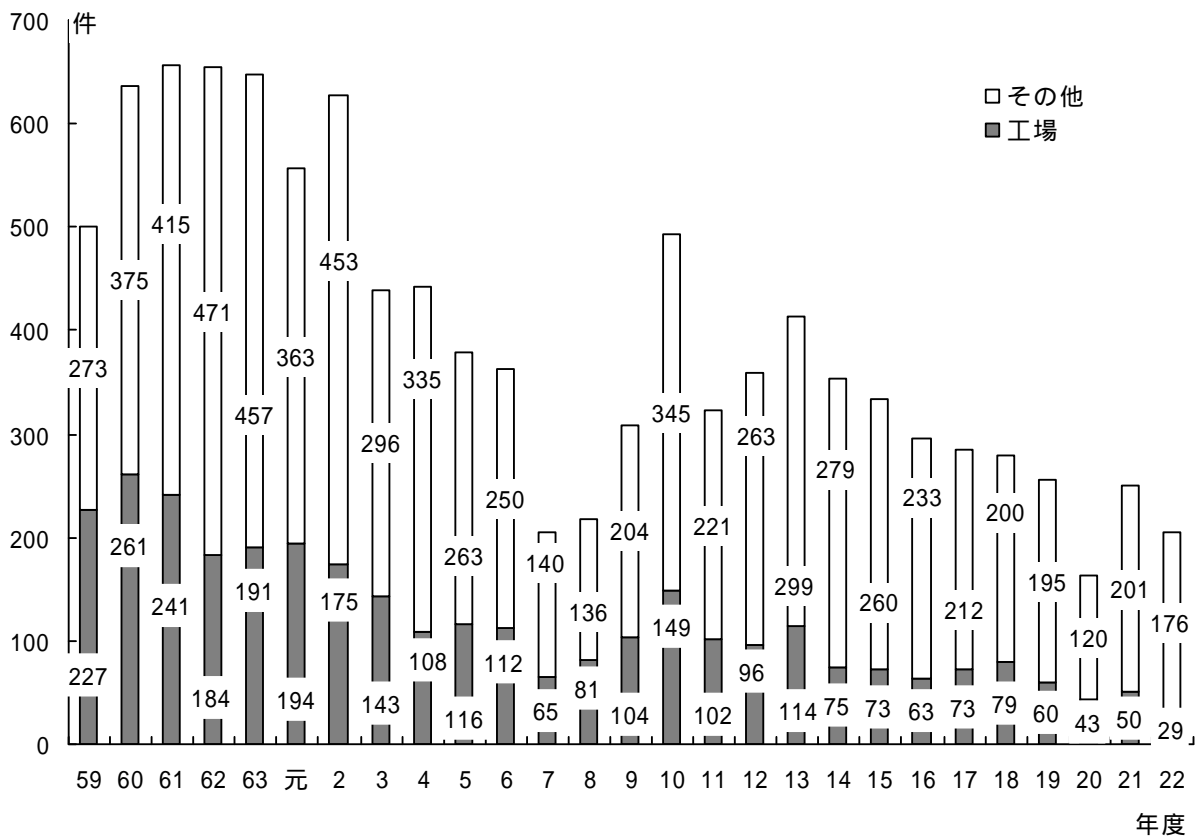
指定作業場数 ( ) (平成 22 年度)

指定作業場の種類 (環境確保条例 別表第二)	事業場数
1. レディミクストコンクリート製造場	0
2. 自動車駐車場	420
3. 専用自動車ターミナル	3
4. ガソリンスタンド、液化石油ガススタンド及び天然ガススタンド	95
5. 自動車洗車場	16
6. ウェスト・スクラップ処理場	30
7. 廃棄物の積替え場所又は保管場所	56
8. セメントサイロ	0
9. 材料置場	42
10. 死亡獣畜取扱場	0
11. と畜場	0
12. 畜舎	0
13. 青写真の作成の用に供する施設を有する作業場	1
14. 工業用材料薬品の小分けの用に供する施設	3
15. 臭化メチル等の有害ガスを使用する食物の燻蒸場	0
16. めん類製造場	20
17. 豆腐又は煮豆製造場	91
18. 砂利採取場	0
19. 洗濯施設を有する事業場	170
20. 廃油処理施設を有する事業場	0
21. 汚泥処理施設を有する事業場	0
22. し尿処理施設を有する事業場	10
23. 工場・作業場等から排出される汚水の処理施設を有する事業場	0
24. 下水処理場	1
25. 暖房用熱風炉を有する事業場	0
26. ボイラーを有する事業場	67
27. ガスタービン、ディーゼル機関、ガス機関、又はガソリン機関を有する事業場	1
28. 焼却炉を有する事業場	9
29. 冷暖房設備・水洗便所又は洗車設備用に供する揚水施設を有する事業場 及び公衆浴場で揚水施設を有する事業場	2
30. 水道施設、工業用水道施設、又は自家用工業用水道の施設のうち、 浄水施設に供する沈殿施設又はろ過施設を有する事業場	0
31. 病院 (病床数300以上を有するもの)	0
32. 科学技術に関する研究、試験、検査を行う事業場	8
合計	1,045

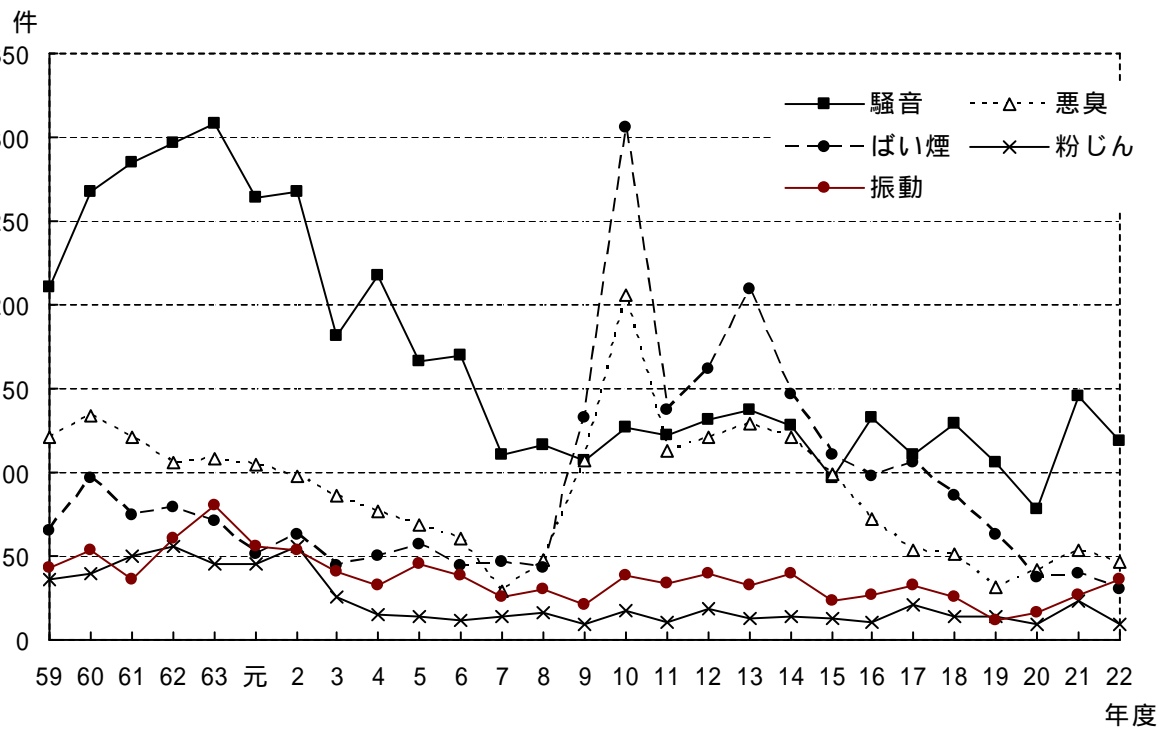
1つの事業場が複数の種類に計上されているものがあります

資料 2 4 公害相談

資 24-1 公害相談受付件数の推移 (平成 22 年度)

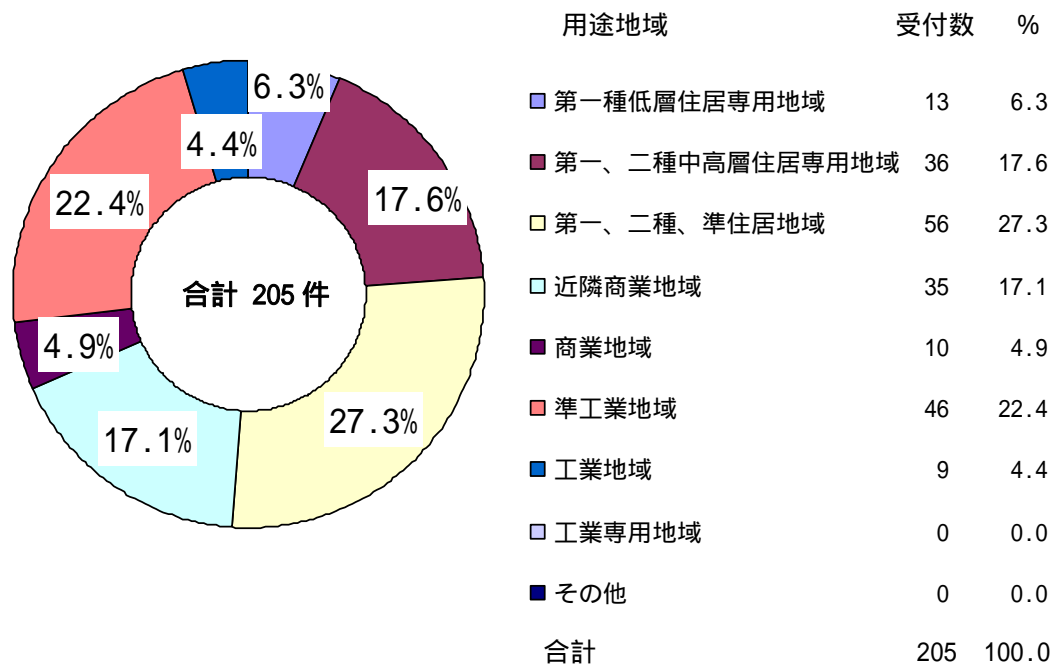


資 24-2 主要公害現象別相談受付件数の推移 ( 1)(平成 22 年度)



( 1) 1ヶ所で2つ以上の現象があった場合は、それぞれに計上しています

資 24-3 発生源の用途地域別相談受付件数の割合（平成 22 年度）



資 24-4 公害現象別相談受付件数・処理件数（ 1）（平成 22 年度）

現 象	受 付 件 数	処 理 件 数
ば い 煙	30	29
粉 じ ん	9	8
有 害 ガ ス	1	0
悪 臭	46	35
汚 水	0	0
騒 音	118	86
振 動	36	29
地 盤 沈 下	0	0
土 壌 汚 染	0	0
そ の 他	8	9
合 計	248	196

（ 1）1ヶ所で2つ以上の現象があった場合は、それぞれに計上しています

資 24-5 工場に係る業種別・現象別相談受付件数 ( 1)(平成 22 年度)

公害現象		ばい煙	粉じん	有害ガス	悪臭	汚水	騒音	振動	地盤沈下	土壌汚染	その他	合計
製 造 業	1 食品・たばこ製造業											0
	2 繊維工業											0
	3 衣料・その他の繊維製品製造業											0
	4 木材・木製品製造業											0
	5 家具・装備品製造業						1					1
	6 パルプ・紙・紙加工品製造業											0
	7 出版・印刷・同関連産業				1		1					2
	8 化学工業											0
	9 石油製品・石炭製品製造業				1							1
	10 プラスチック製品製造業				1							1
	11 ゴム製品製造業											0
	12 なめし皮・同製品・毛皮製造業											0
	13 窯業・土石製品製造業						1					1
	14 鉄鋼業						1					1
	15 非鉄金属製造業											0
	16 金属製品製造業		1		2		5	1				9
	17 一般機械器具製造業				1		1	1				3
	18 電気機械器具製造業											0
	19 輸送用機械器具製造業											0
	20 精密機械器具製造業						1					1
	21 その他の製造業				1							1
建設材料、鉱物・金属材料等卸売業												0
その他の卸売業・小売業												0
サー ビス 業	洗濯・理容・浴場業	1						2			1	4
	自動車整備業						2					2
	その他の生活関連サービス業											0
	廃棄物処理業											0
そ の 他					3		2	1				6
合 計		1	1	0	10	0	15	5	0	0	1	33

( 1 ) 1ヶ所で2つ以上の現象があった場合は、それぞれに計上しています



資 24-6 指定作業場に係る業種別・現象別相談受付件数（ 1）

（平成 22 年度）

公 害 現 象	ばい煙	粉じん	有害ガス	悪臭	汚水	騒音	振動	地盤沈下	土壌汚染	その他	合計
1 レミックスコンクリート製造場			1								0
2 自動車駐車場						2					2
3 専用自動車ターミナル											0
4 ガソリンスタンド											0
5 自動車洗車場											0
6 ウェストスクラップ処理場						1	1				2
7 廃棄物保管積替場所		2		3		4	2				11
8 セメントサイロ											0
9 材料置場											0
10 へい獣処理場				1							1
11 と畜場											0
12 畜舎											0
13 青写真作業場											0
14 工業用材料薬品作業場											0
15 食物くん蒸場											0
16 めん類製造場											0
17 豆腐煮豆製造場											0
18 砂利採取場											0
19 洗濯事業場											0
20 廃油処理事業場											0
21 汚泥処理事業場											0
22 し尿処理事業場											0
23 汚水処理事業場											0
24 下水処理場											0
25 暖房用熱風炉											0
26 ボイラー				1							1
28 焼却炉事業所											0
29 地下水揚水事業所											0
32 研究機関						1					1
合 計	0	2	0	5	0	8	3	0	0	0	18

（ 1）1ヶ所で2つ以上の現象があった場合は、それぞれに計上しています

資 24-7 建設作業、一般に係る業種別現象別相談受付件数（ 1 ）  
（平成 22 年度）

公 害 現 象		ばい煙	粉じん	有害ガス	悪臭	汚水	騒音	振動	地盤沈下	土壌汚染	その他	合計	
建設 作業	特定建設作業		1				6	8			1	16	
	指定建設作業						9	9				18	
	その他の建設作業		3		1		13	7				24	
	合 計	0	4	0	1	0	28	24	0	0	1	58	
一           交通 機関	木工作业場	5			1							6	
	その他の作業場	5	2	1	9		17	1				35	
	興行場・遊戯場						2				1	3	
	飲食店・喫茶店	2			4		22					28	
	商店・百貨店	3			3		4	1				11	
	学校・病院											0	
	ビル・事務所	2			1		1					4	
	商業宣伝放送											0	
	自動車	自動車						2					2
		航空機											0
		その他の交通機関											0
	一般家庭	8			5		5				1	19	
	そ の 他	4			7		14	2			3	30	
	合 計	29	2	1	30	0	67	4	0	0	5	138	

（ 1 ） 1ヶ所で2つ以上の現象があった場合は、それぞれに計上しています  
騒音の件数には、低周波についての相談件数を含みます。

資 24-8 深夜営業騒音に係る相談受付・処理件数（平成 22 年度）

発生源	カラオケ等音響機器	その他	合 計
受 付	12	5	17
処 理	5	3	8

資料 2 5 事業場等液体燃料使用量

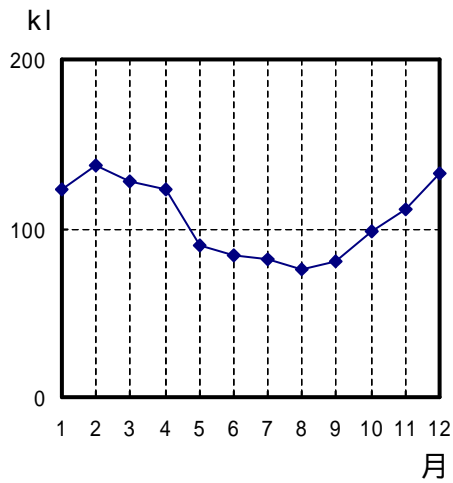
資 25-1 固定発生源月別液体燃料使用量  
(平成 22 年度)

月	使用量 (kl)
1	126.52
2	142.66
3	131.99
4	124.16
5	90.50
6	85.10
7	83.87
8	77.29
9	87.14
10	99.65
11	112.68
12	134.10
計(kl)	1,295.65

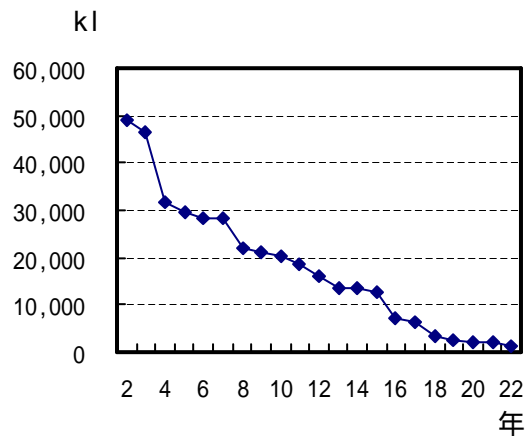
資 25-3 固定発生源液体燃料使用量  
経年变化

年	使用量 (kl)
63	51,216.9
元	50,147.3
2	48,863.0
3	46,304.3
4	31,734.1
5	29,605.2
6	28,325.6
7	28,168.1
8	21,975.3
9	21,001.6
10	20,129.1
11	18,437.2
12	16,028.2
13	13,350.1
14	13,368.5
15	12,849.9
16	7,073.9
17	6,384.2
18	3,271.7
19	2,608.7
20	2,159.8
21	2,034.8
22	1,295.6

資 25-2 固定発生源月別液体燃料使用量  
(平成 22 年度 kl)

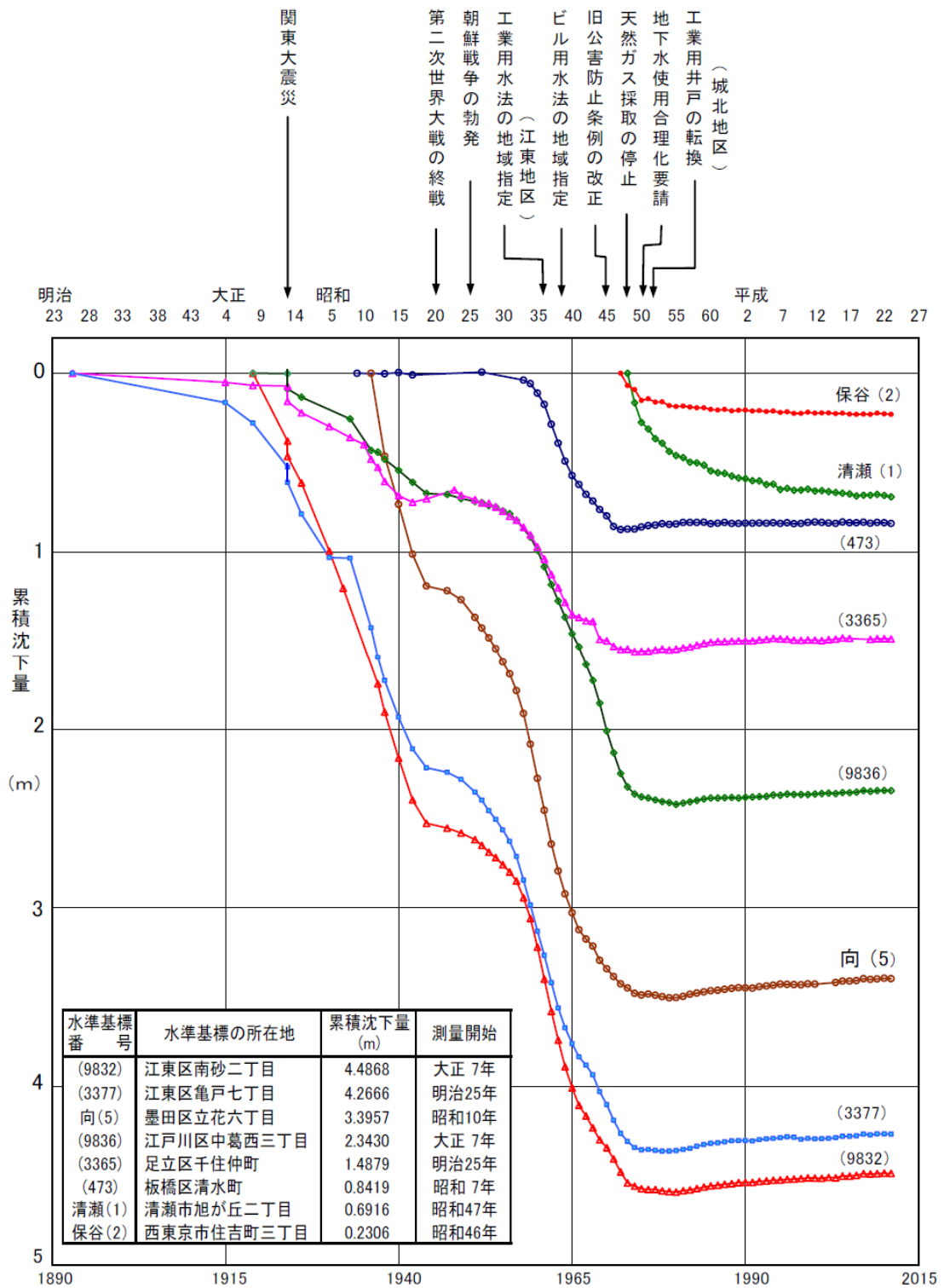


資 25-4 固定発生源液体燃料使用量  
経年变化



資料26 地盤沈下

資 26-1 都内主要水準基標の累計変動量図



出典：東京都土木技術支援・人材育成センター「平成22年地盤沈下調査報告書」(平成23年7月)

資 26-2 地下水揚水量の推移（千 m<sup>3</sup>/日）

（平成 12 年度まで吐出口断面積 21c m<sup>2</sup>以上のみ調査対象、  
13 年度以降揚水機出力 300W を超える揚水施設に変更）

年度	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
足立区	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.3	0.9	2.6	2.6	2.5	2.6	2.3	2.3	2.2	1.8
東京 23 区	33	31	30	29	27	29	47	45	45	44	43	42	43	41	39
東京都 合計	559	585	567	547	554	553	554	551	553	556	549	537	525	512	488

出典：東京都環境局「平成 2 1 年 都内の地下水揚水の実態」（平成 23 年 3 月）

資 26-3 地区別の事業場数・井戸本数及び揚水量

（揚水機出力 300W を超える揚水施設を有するものに限る）（平成 21 年度）

区分	工場 + 指定作業場		
	事業場数	井戸本数	日揚水量 （単位 m <sup>3</sup> /日）
足立区	1 0 4	1 1 7	1 , 1 3 3
	( 8 1 )	( 8 2 )	( 6 9 3 )
東京 23 区	1 , 2 3 8	1 , 3 8 2	2 4 , 2 0 4
東京都合計	2 , 1 1 3	2 , 6 4 4	1 2 4 , 9 5 1

（注）（ ）は工場・指定作業場以外の上水道等使用報告があったデータです

出典：東京都環境局「平成 2 1 年 都内の地下水揚水の実態」（平成 23 年 3 月）

資料 2 7 足立区環境基本計画 環境指標一覧 (平成 23 年 8 月末現在)

番号	大項目	指 標	単位	目標値	目標年度	
1	地球温暖化防止	CO2 排出量	t - CO2	2,398,000	24	
2		ISO14001 認証取得事業所数	事業所	80	24	
3		あだち区民環境家計簿 (WEB 版) 登録世帯数	世帯	20,000	24	
4		あだちエコネット事業登録者数	人	50,000	24	
5		自転車駐車場収容台数	台	60,900	24	
6		自転車利用環境整備延長	km	1.3	24	
7		太陽光発電システム導入件数 (住宅系)	件	延べ 1,500	24	
8		区公共施設 CO2 排出量	t - CO2	36,818	24	
9	循環型社会の構築	ごみ処理量	t	200,223	24	
10		資源化率	%	18	24	
11		区公共施設排出ごみ量	t	3,392	24	
12	健康・安全な くらしの確保	硫黄分規制値適合率	%	100	24	
13		工場等排水水質規制基準適合率	%	100	24	
14		綾瀬川 (内匠橋) 水質環境基準適合率 (BOD)	%	80	24	
15		主要幹線道路の自動車騒音常時監視の夜間適合率 (防音施工済建物調整後)	%	70	24	
16		ダイオキシン類環境基準適合率 (大気)	%	100	24	
17		適正管理化学物質の環境への排出量	t	100	24	
18		適正管理化学物質の環境への排出率	%	0.20	24	
19		人と自然の豊かな ふれあいの創出	川の魚の種類 (外来種を除く)	種	20	24
20	野鳥の種類		種	75	24	
21	ピオトープ数 (学校)		ヶ所	26	24	
22	雨水流出抑制実施率 (公共・民間)		%	100	24	
23	自主管理公園数		ヶ所	169	24	
24	剪定枝等のチップ化量		m <sup>3</sup>	3,500	24	
25	剪定枝等のコンポスト化量		m <sup>3</sup>	900	24	
26	農業体験学習		校	72	24	
27	生産緑地面積		ha	42	24	
28	自然観察会等開催回数 (年間)		回 / 年	250	24	
29	体験教室等開催回数 (年間)		回 / 年	200	24	
30	インターネット環境ホームページアクセス件数		件 / 年	800,000	24	
31	自然観察リーダー登録者数		人	20	24	
32	こどもエコクラブ登録団体数		団体	20	24	
33	環境に配慮した まちづくり	公園面積率	%	5.6	24	
34		緑被率 (調査は 10 年に 1 度実施)	%	18.1	28	
35		樹木被覆率 (調査は 10 年に 1 度実施)	%	9.4	28	
36		緑化計画書提出割合	%	100	24	
37		保存樹林指定ヶ所数	ヶ所	24	24	
38		電線地中化延長数	m	12,745	24	
39		区立学校緑被率	%	25	24	
40		空地適正管理指導是正率	%	100	24	
41		小型雨水貯留槽設置台数	台	延べ 250	24	
42		各分野を貫く施策	環境教育実践研究数	件	100	24
43			環境学習講座等対応数 (環境学習導入支援、再生館講座、学び応援隊、環境セミナー)	件 / 年	84	24
44			環境団体活動支援件数	件 / 年	10	24
45			キッズ ISO プログラム応募者数	人 / 年	5,000	24